

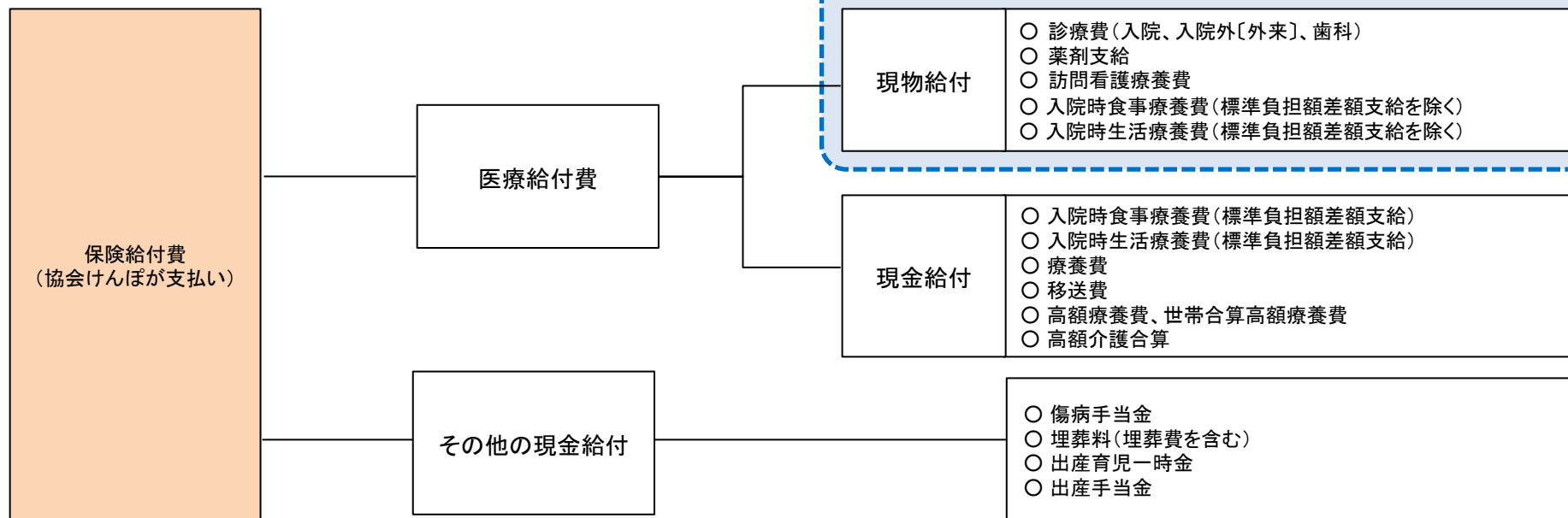
# 平成28年度 青森支部医療費統計分析について

# 医療費データ・加入者データについて

- 適用情報や医療費等の基本情報は、協会けんぽ月報（協会ホームページ公表データ）により作成。
- 1人あたり医療費の集計に使用したデータは、「加入者基本情報」「医療費基本情報」「郵便番号別加入者基本情報」「郵便番号別医療費基本情報」「業態別基本情報（加入者・医療費）」（業態別平均年齢は事業所情報リスト）を使用。
- 平均加入者数とは、各月末時点の加入者数の累計を12で除した加入者数。
- 医療費は患者負担分と保険者である協会けんぽの負担分の合計。
- 平成28年度の入院、入院外及び歯科医療費については、平成28年4月～平成29年3月分のレセプトの請求点数を10倍した集計値。
- 今回の統計分析における「1人あたり医療費」の計算にあたっての加入者数は「平均加入者数」を使用。
- 疾病種別医療費分析においては、レセプト傷病情報を121の傷病に分類した「社会保険表章用121項目疾病分類コード」を用いている。レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はその主傷病を、ない場合にはレセプトに記載されている順番が最も早い（先頭に記載されている）傷病を主傷病として集計している。なお、レセプトの傷病名がコード化されていない場合、磁気データとして収録されていない場合など、傷病名コードを付番することができないレセプトがあるため、実際より過小となることがある。
- 医療提供体制データは、平成28年度医療施設調査、平成28年度医師・歯科医師・薬剤師調査を使用。

この部分の1人あたり医療費を集計

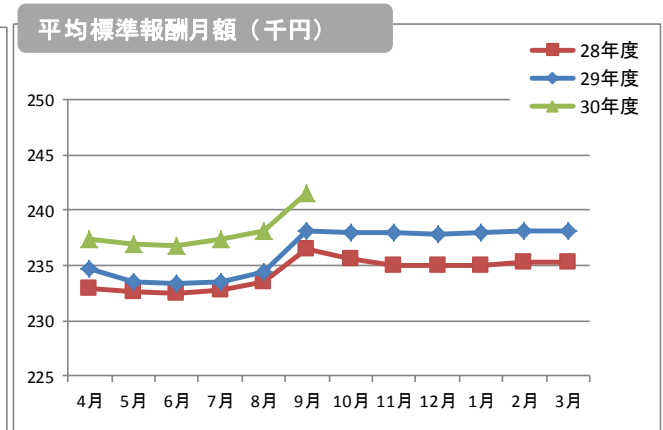
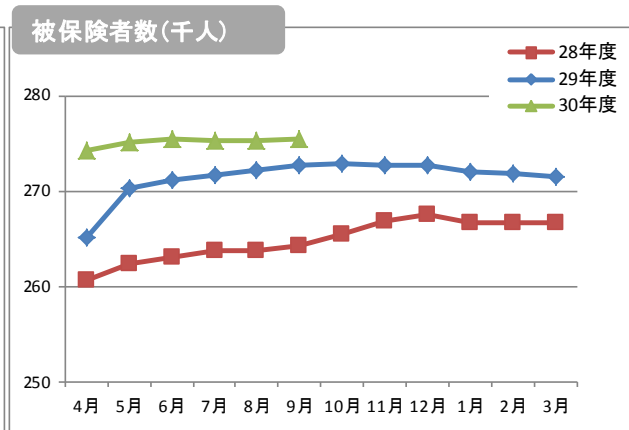
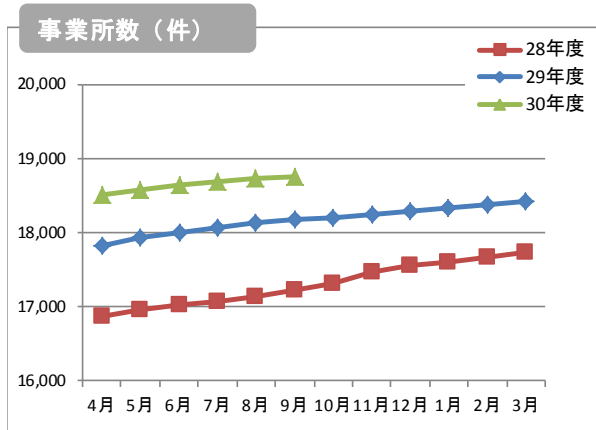
## 協会けんぽが支払う保険給付費の内訳



# 1. 基本情報 (適用関係の推移)

- 事業所数、加入者数ともに対前年同期に比べて増加で推移していますが、伸び率は鈍化しています。
- 加入者数の内訳としては、被保険者数は増加傾向ですが、被扶養者数は減少傾向にあり、全国的に同様の傾向が見られます。

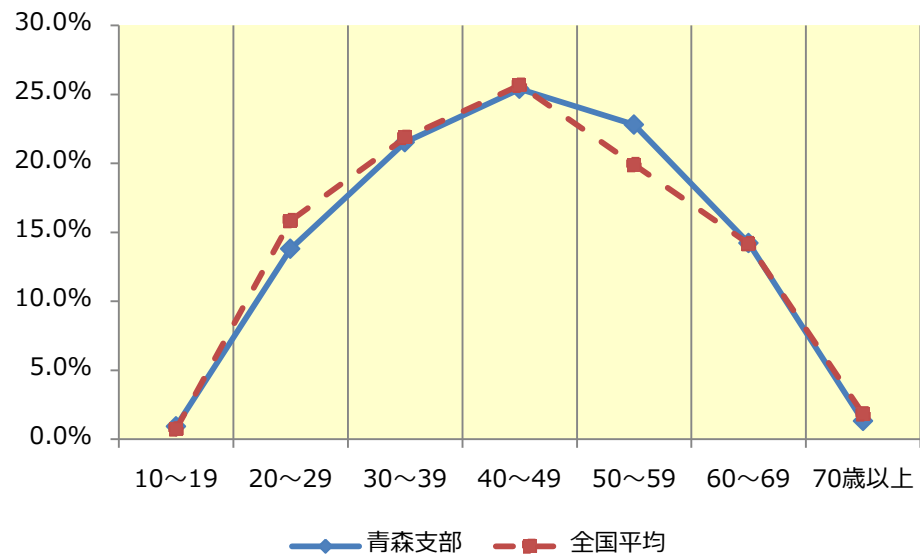
	事業所数(件)		加入者数(人)		被保険者数(人)		被扶養者数(人)		平均標準報酬月額(円)	
		対前年同期		対前年同期		対前年同期		対前年同期		対前年同期
27年度平均	16,421	—	433,159	—	256,784	—	176,376	—	232,062	—
28年度平均	17,305	5.38%	440,523	1.70%	264,854	3.14%	175,669	▲0.40%	234,341	0.98%
29年度平均	18,167	4.98%	444,630	0.93%	271,439	2.49%	173,185	▲1.41%	236,327	0.85%
30年度平均	18,656	2.69%	445,963	0.30%	275,172	1.38%	170,791	▲1.38%	238,019	0.72%
平成30年4月	18,517	3.93%	446,685	1.79%	274,210	3.44%	172,475	▲0.74%	237,394	1.18%
平成30年5月	18,575	3.59%	445,834	0.49%	275,185	1.79%	170,649	▲1.54%	236,910	1.44%
平成30年6月	18,647	3.62%	445,955	0.43%	275,427	1.53%	170,528	▲1.31%	236,783	1.46%
平成30年7月	18,702	3.44%	445,868	0.26%	275,382	1.32%	170,486	▲1.41%	237,455	1.66%
平成30年8月	18,738	3.32%	445,816	0.15%	275,345	1.18%	170,471	▲1.45%	238,090	1.55%
平成30年9月	18,754	3.15%	445,621	0.00%	275,483	1.00%	170,138	▲1.57%	241,484	1.44%



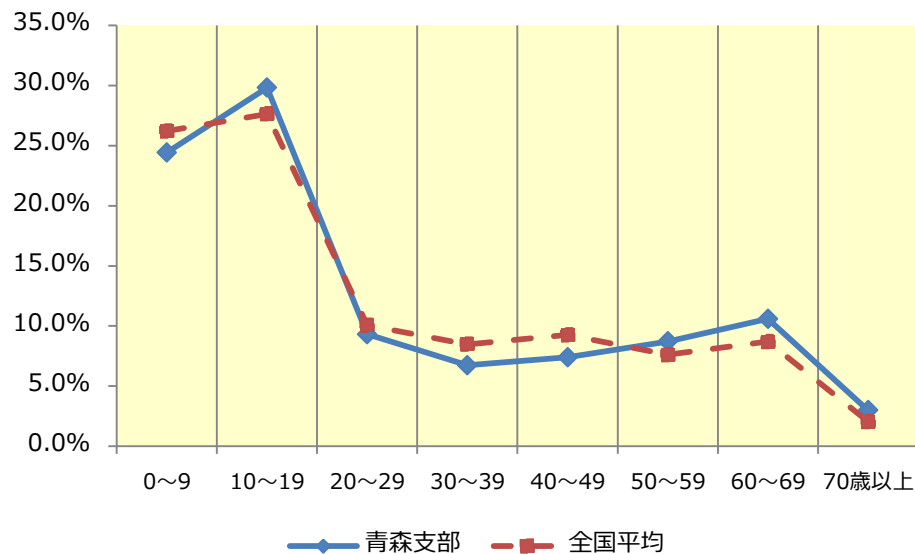
## 2. 基本情報（加入者の年齢構成）（平成28年度）

- 青森支部の被保険者は、全国平均に比べて20代の割合が低く、50代の割合が高い状況となっています。
- 青森支部の被扶養者は、全国平均と比べて0～9歳、20代～40代の割合が低く、50代以降の割合が高い状況となっています。

被保険者の年齢構成（平成28年度）



被扶養者の年齢構成（平成28年度）

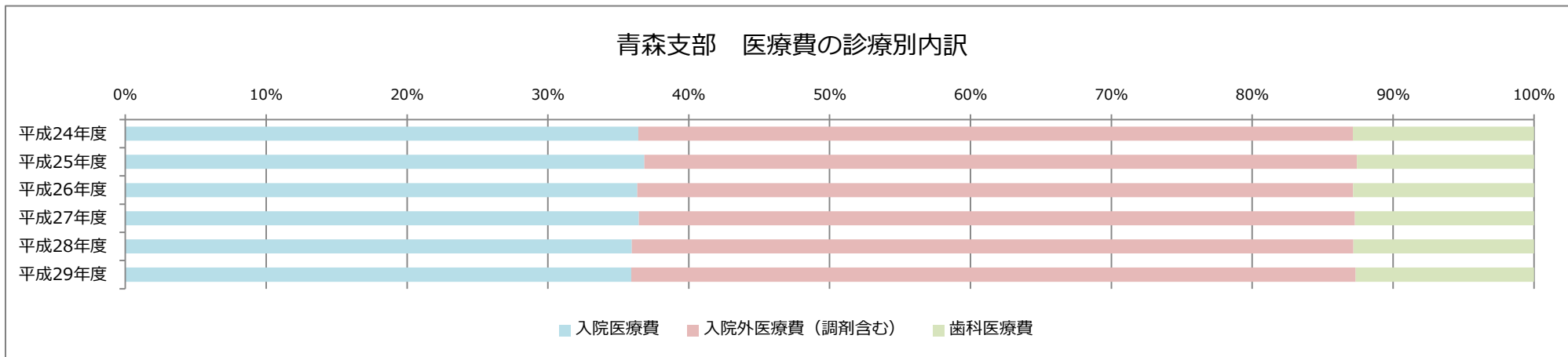
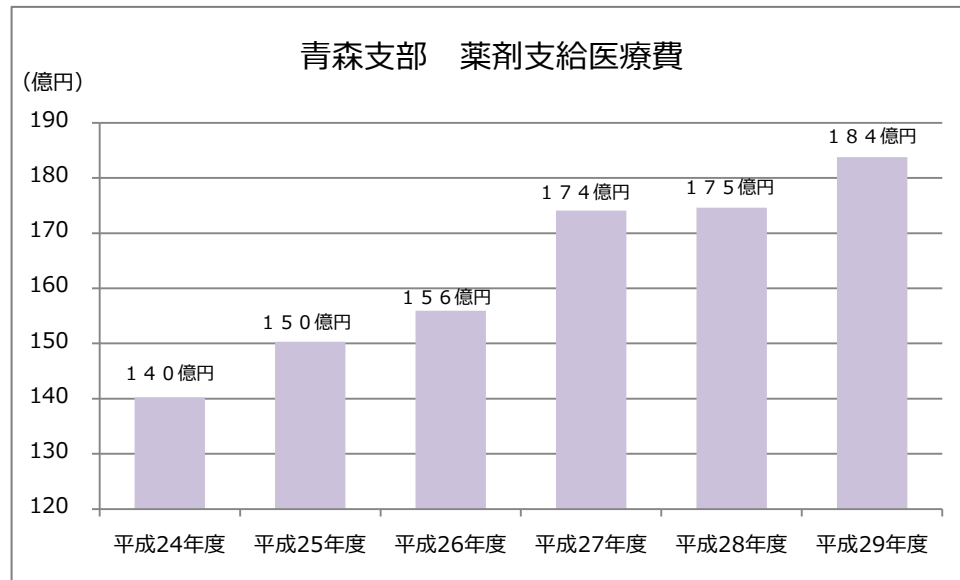
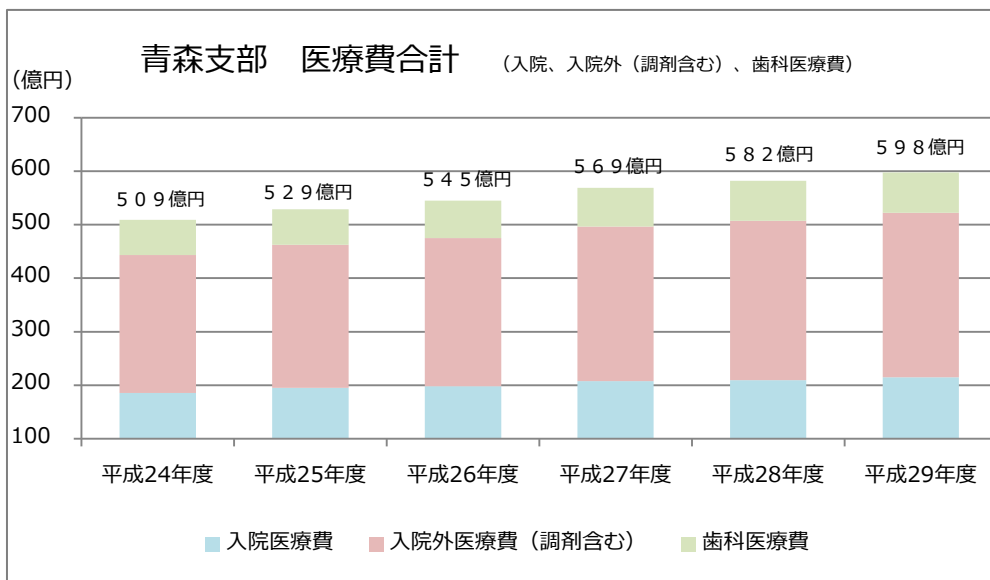


年齢階級	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上
青森支部 年度平均 被保険者数	2,462	36,549	57,021	67,253	60,402	37,679	3,489
年齢構成 割合	0.7%	15.8%	21.9%	25.7%	19.9%	14.2%	1.8%
全国平均 との差	0.2%	-2.0%	-0.3%	-0.3%	2.9%	0.1%	-0.5%

年齢階級	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上
青森支部 年度平均 被扶養者数	42,906	52,378	16,369	11,837	13,009	15,322	18,597	5,252
年齢構成 割合	24.4%	29.8%	9.3%	6.7%	7.4%	8.7%	10.6%	3.0%
全国平均 との差	-1.8%	2.2%	-0.7%	-1.7%	-1.9%	1.1%	1.9%	0.9%

### 3. 基本情報（医療費の推移と診療種別医療費）

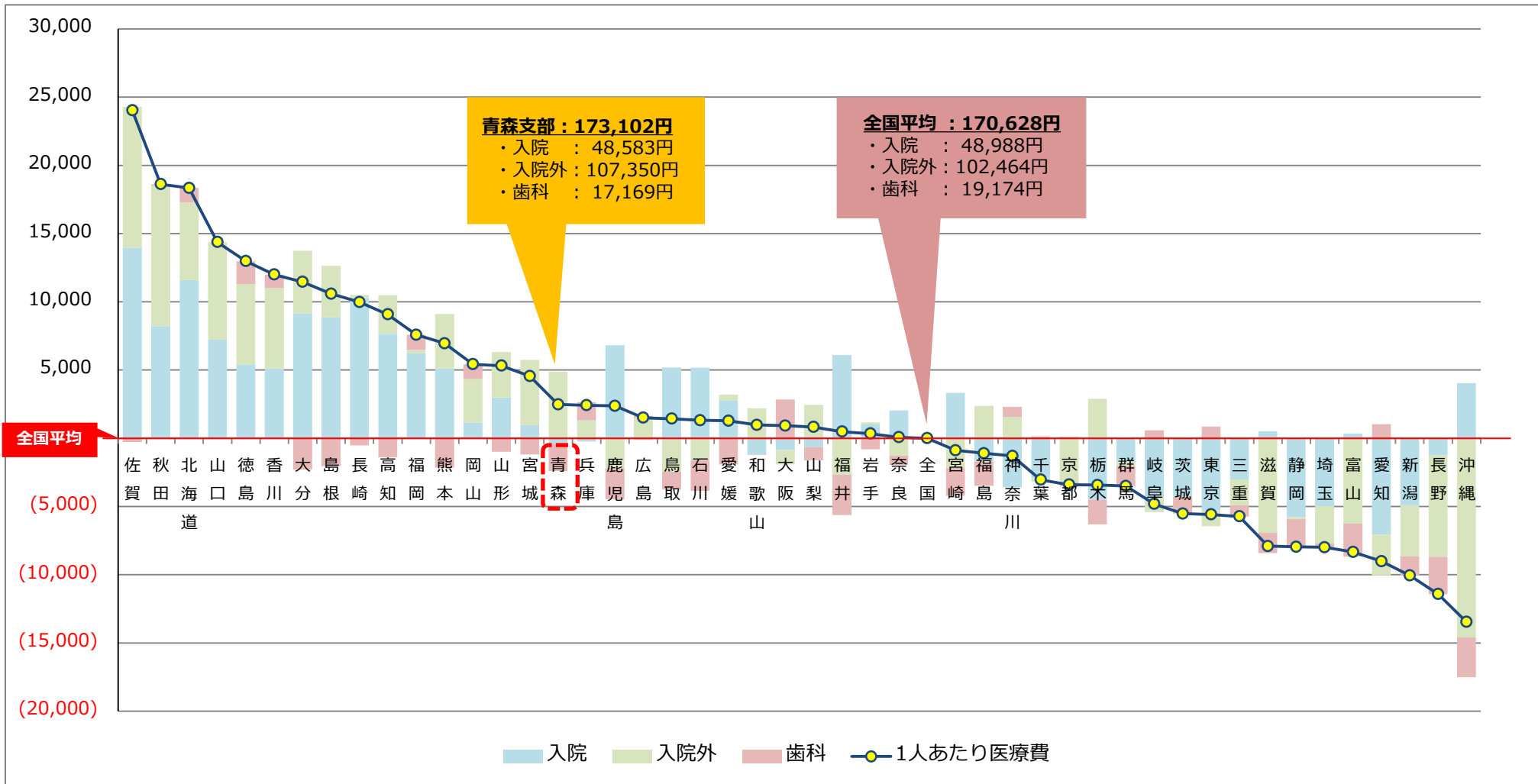
- レセプトの請求点数による青森支部の入院、入院外（調剤含む）、歯科医療費の合計は、平成29年度は約598億円。加入者数の増加に伴い、医療費も増加傾向となっています。
- 入院医療費が全体の約35%、入院外医療費が約52%、歯科医療費が約13%を占めています。



# I . 青森支部医療費の全国との比較

## 4. 加入者1人あたりの診療種別医療費の全国比較（平成28年度）

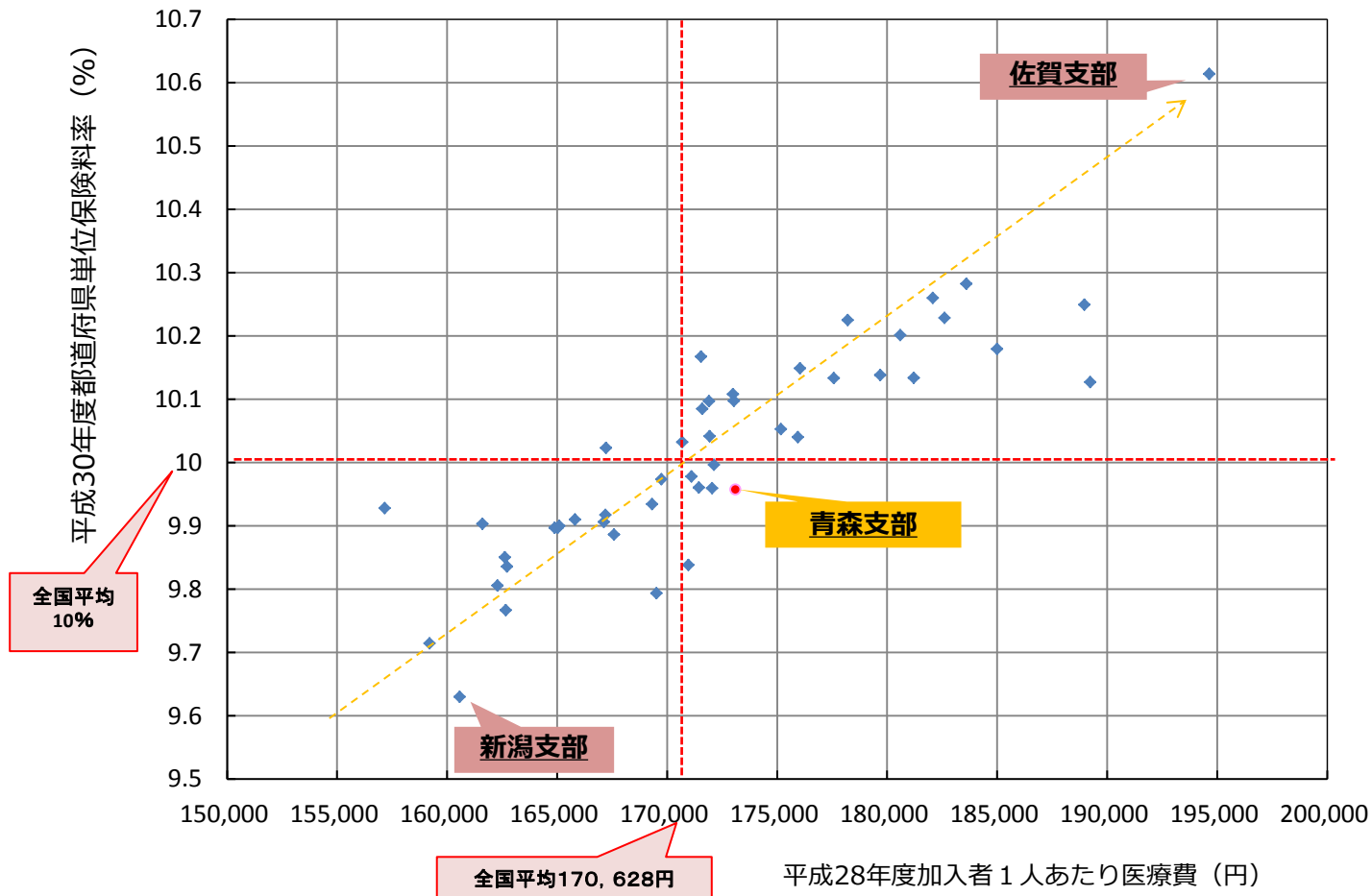
- 青森支部の加入者1人あたり医療費は173,102円で、全国平均を2,474円上回っており、全国16位となっています。
- 内訳として、入院外の医療費が全国平均より4,886円高くなっています。入院は全国平均より405円低く、歯科は全国平均より2,005円低いです。
- 最高は佐賀支部の194,652円、最低は沖縄支部の157,164円です。 ※グラフの縦軸は全国平均との差（単位：円）



## 5. 加入者 1 人あたりの医療費と都道府県単位保険料率の全国比較

- 加入者1人あたり医療費が最高の佐賀支部は保険料率も最も高くなっています。また保険料率が低い新潟支部は1人あたり医療費も低位に位置しています。1人あたり医療費が高い支部ほど都道府県単位保険料率も高くなっています。
- 青森支部は加入者1人あたり医療費が全国平均より高くなっていますが、年齢調整及び所得調整の影響により都道府県単位保険料率は全国平均を下回っています。

平成28年度の加入者 1 人あたり医療費と都道府県単位保険料率の相関

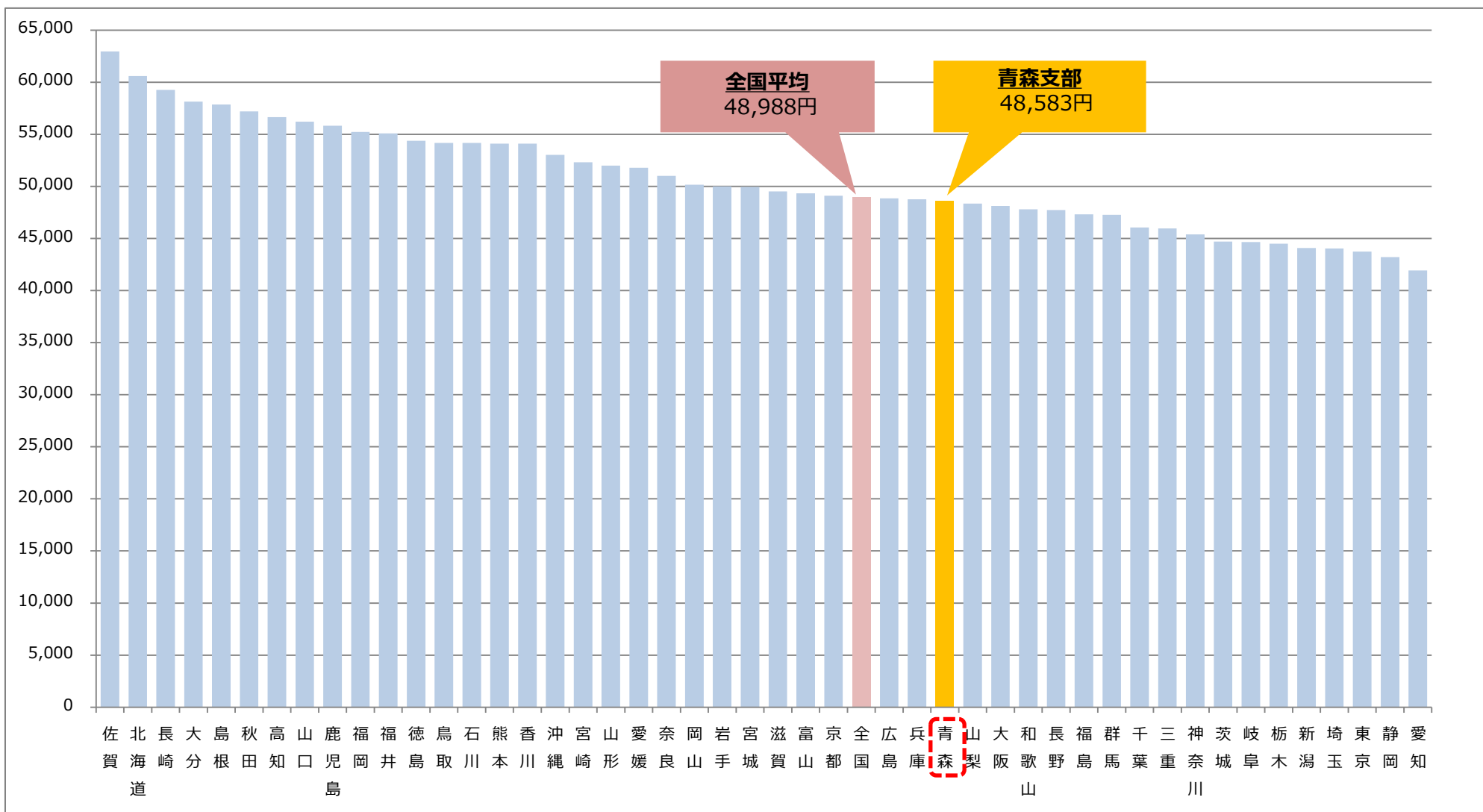


支部名	H30 保険料率	H28 1人あたり 医療費	支部名	H30 保険料率	H28 1人あたり 医療費
北海道	10.25	188,969	滋賀	9.84	162,722
青森	9.96	173,102	京都	10.02	167,227
岩手	9.84	170,971	大阪	10.17	171,552
宮城	10.05	175,183	兵庫	10.10	173,041
秋田	10.13	189,242	奈良	10.03	170,696
山形	10.04	175,947	和歌山	10.08	171,602
福島	9.79	169,523	鳥取	9.96	172,056
茨城	9.90	165,108	島根	10.13	181,218
栃木	9.92	167,202	岡山	10.15	176,049
群馬	9.91	167,126	広島	10.00	172,132
埼玉	9.85	162,635	山口	10.18	184,998
千葉	9.89	167,587	徳島	10.28	183,603
東京	9.90	165,040	香川	10.23	182,617
神奈川	9.93	169,329	愛媛	10.10	171,906
新潟	9.63	160,575	高知	10.14	179,700
富山	9.81	162,294	福岡	10.23	178,209
石川	10.04	171,944	佐賀	10.61	194,652
福井	9.98	171,111	長崎	10.20	180,607
山梨	9.96	171,448	熊本	10.13	177,586
長野	9.71	159,209	大分	10.26	182,083
岐阜	9.91	165,811	宮崎	9.97	169,743
静岡	9.77	162,673	鹿児島	10.11	172,995
愛知	9.90	161,613	沖縄	9.93	157,164
三重	9.90	164,901			



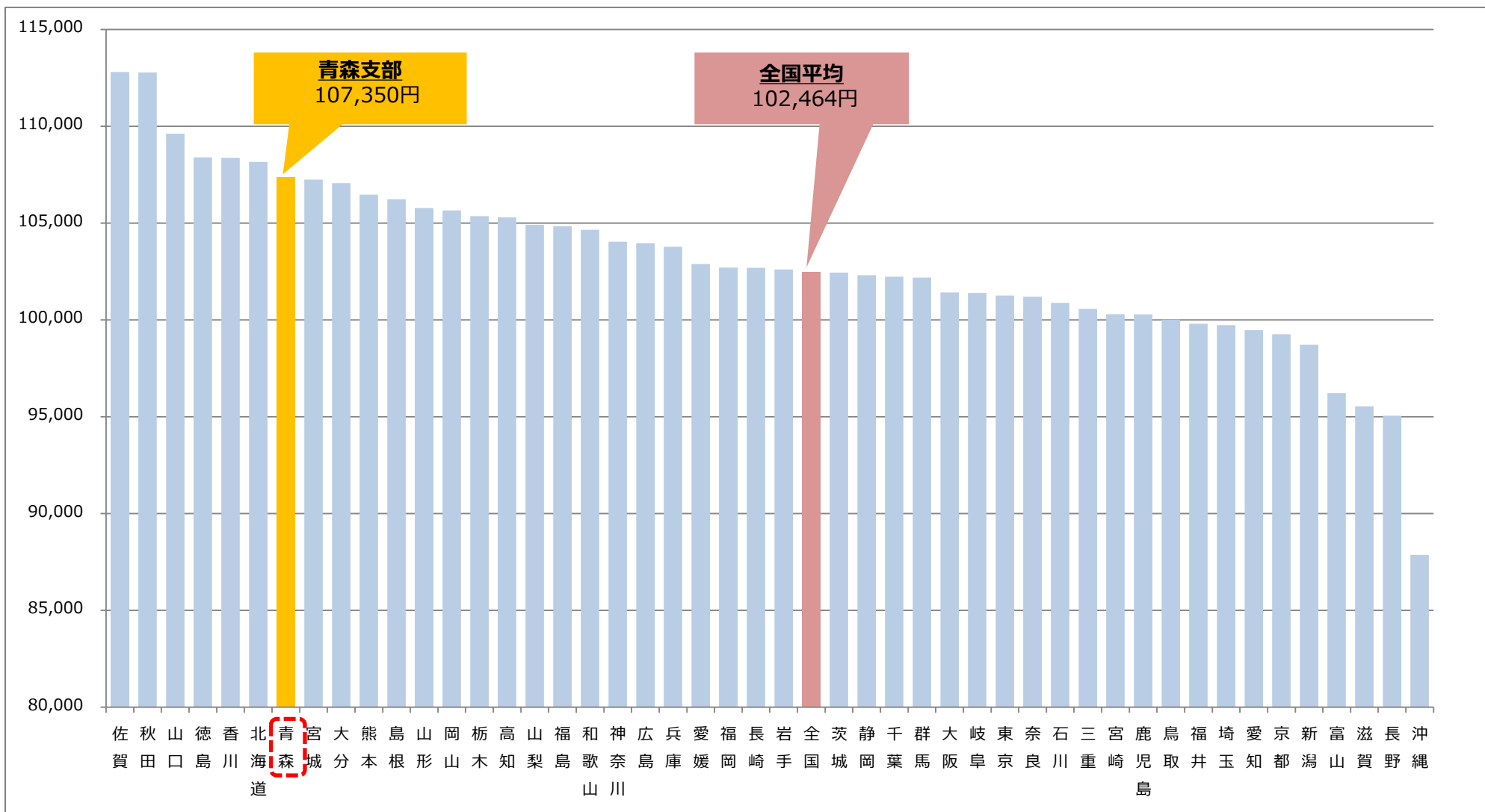
## 6. 青森支部加入者 1 人あたりの入院医療費の全国比較（平成28年度）

- 青森支部加入者 1 人あたりの入院医療費は48,583円で、全国平均を405円下回っており、全国30位となっています。
- 最高は佐賀支部の62,951円、最低は愛知支部の41,939円です。 ※グラフの単位は円



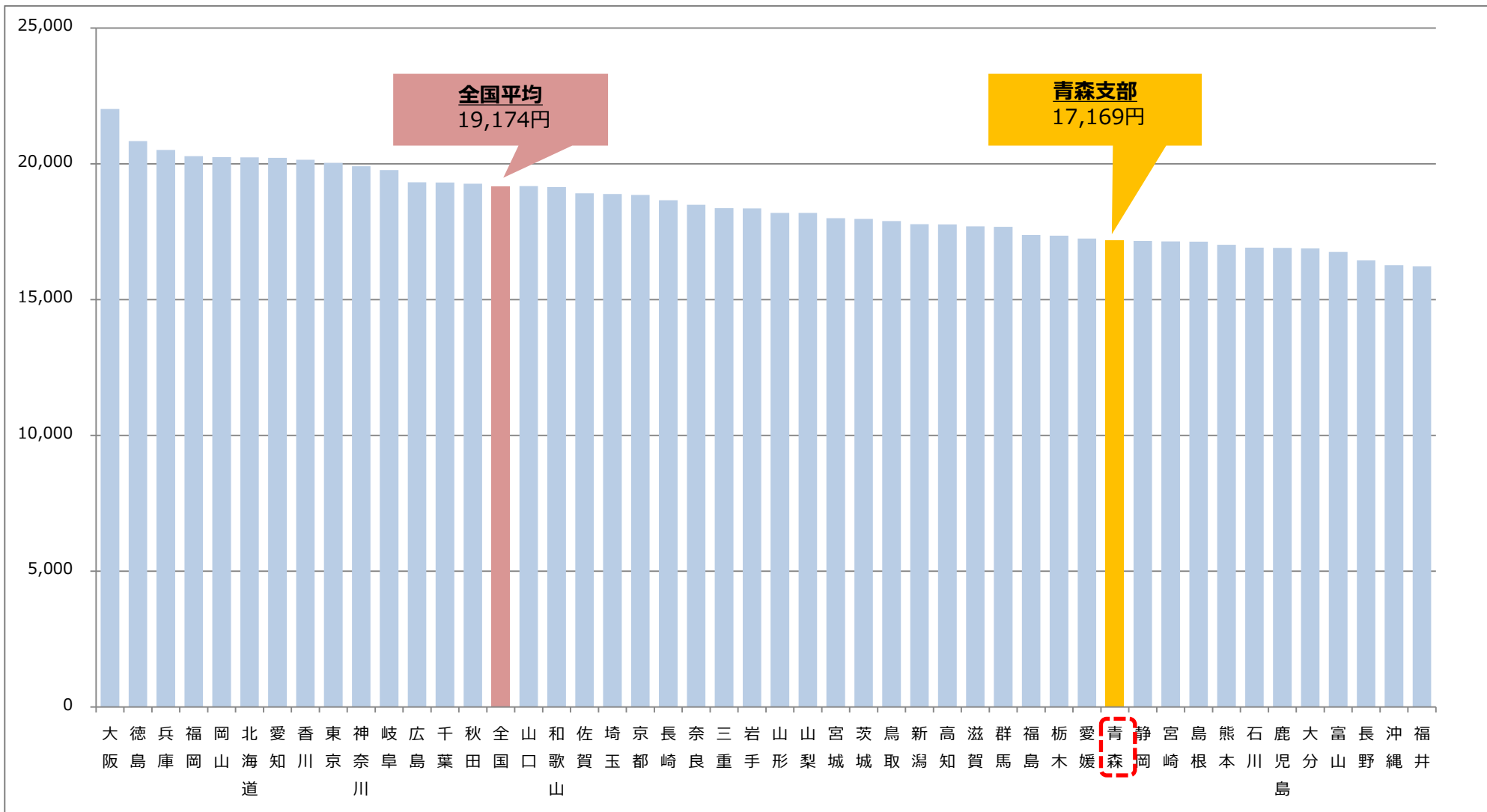
## 7. 青森支部加入者 1 人あたりの入院外医療費の全国比較（平成28年度）

- 青森支部加入者 1 人あたり入院外医療費は107,350円で、全国平均を4,886円上回っており、全国 7 位と高い水準にあります。
- 最高は佐賀支部の112,792円、最低は沖縄支部の87,865円です。 ※グラフの単位は円



## 8. 青森支部加入者 1 人あたりの歯科医療費の全国比較（平成28年度）

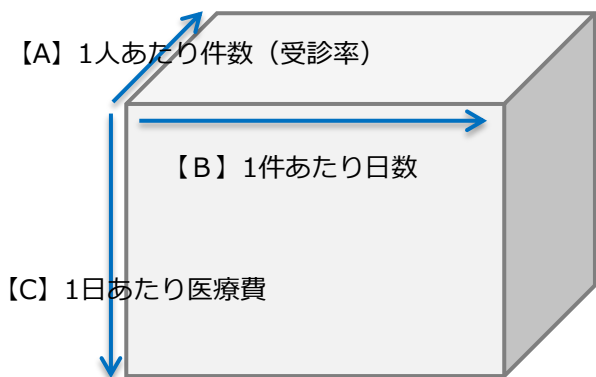
- 青森支部加入者 1 人あたり歯科医療費は17,169円で、全国平均を2,005円下回っており、全国36位と低くなっています。
- 最高は大阪支部の22,015円、最低は福井支部の16,221円です。 ※グラフの単位は円



## 9. 医療費の3要素分解とは…

- 1人あたり医療費は3要素に分解することができ、それぞれの要素の数値を様々な角度から比較することで、加入者の受診傾向などを把握することが可能となります。

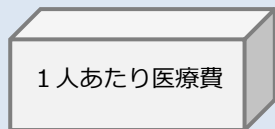
### ➤ 1人あたり医療費の構成3要素



### ➤ 医療費の動向分析の切り口

	医療 <b>需要側</b> に関する主な要因	医療 <b>供給側</b> に関する主な要因
【A】1人あたり件数（受診率）	健康度 症状の程度、受診意識	医療機関数 医師数、病床数
【B】1件あたり日数	疾病構造 症状の程度、受診意識	診療行為
【C】1日あたり医療費	疾病構造 症状の程度	診療行為

### ● 1人あたり医療費の構成3要素



1人あたり医療費

$$= \text{【A】1人あたり件数（受診率）} \times \text{【B】1件あたりの日数} \times \text{【C】1日あたりの医療費}$$

【A】1人あたり件数（受診率） = 一定期間内に医療機関にかかった人の割合（レセプト件数を加入者数で除した値）

【B】1件あたり日数 = 一定期間内に医療機関にかかった日数（診療の総日数をレセプト件数で除した値）

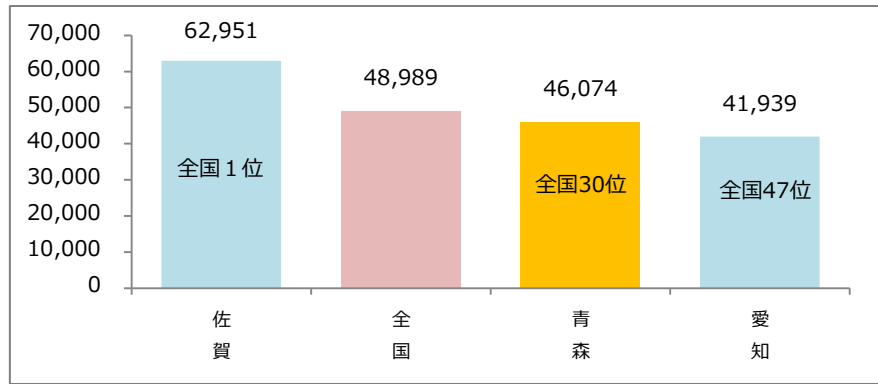
【C】1日あたり医療費 = 1日あたりにかかった医療費（総医療費を診療の総日数で除した値）

➤ 次ページから、医療費の3要素分解をしてみます。

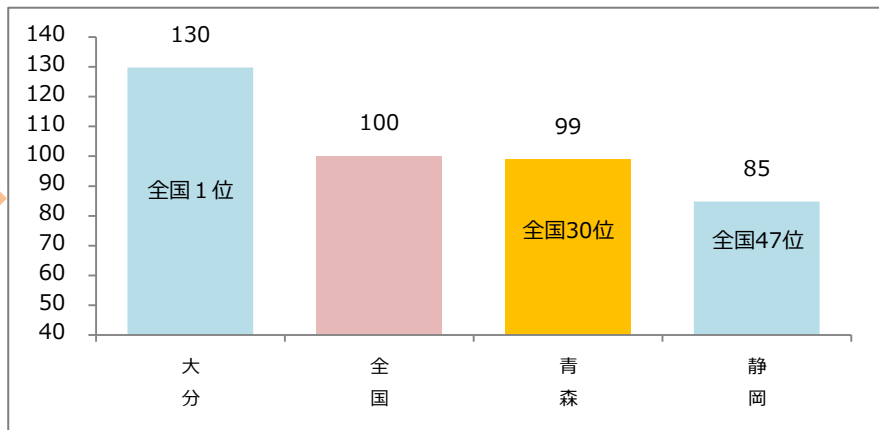
# 10. 青森支部加入者1人あたり入院医療費の3要素分解（平成28年度）

- 青森支部の入院医療費の特徴として、【B】1件あたり日数が全国と比べて高い傾向にありますが、【C】1日あたり医療費は低い傾向にあります。

加入者1人あたり入院医療費（単位：日/件）



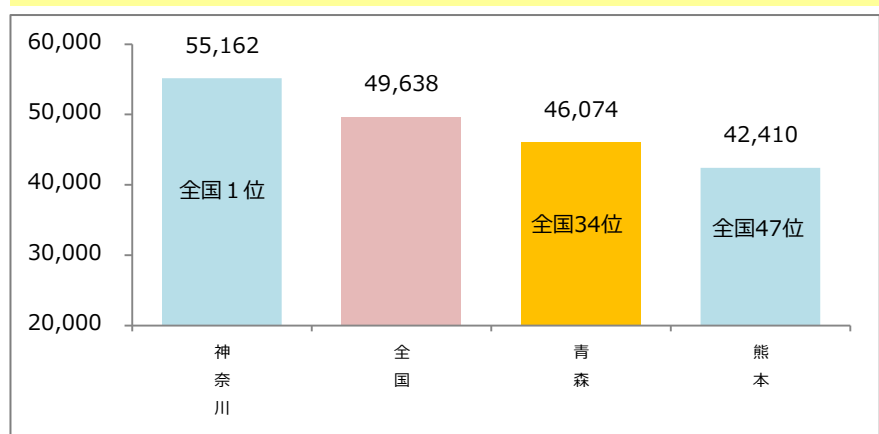
【A】1人あたり件数（受診率）（単位：件/千人）



【B】1件あたり日数（単位：日/件）



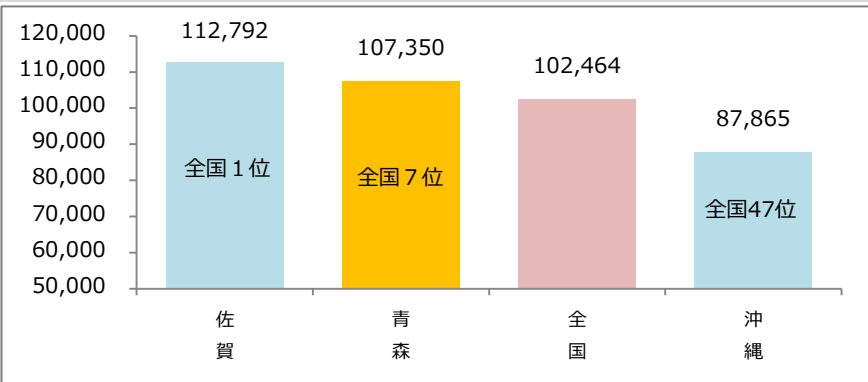
【C】1日あたり医療費（単位：円/日）



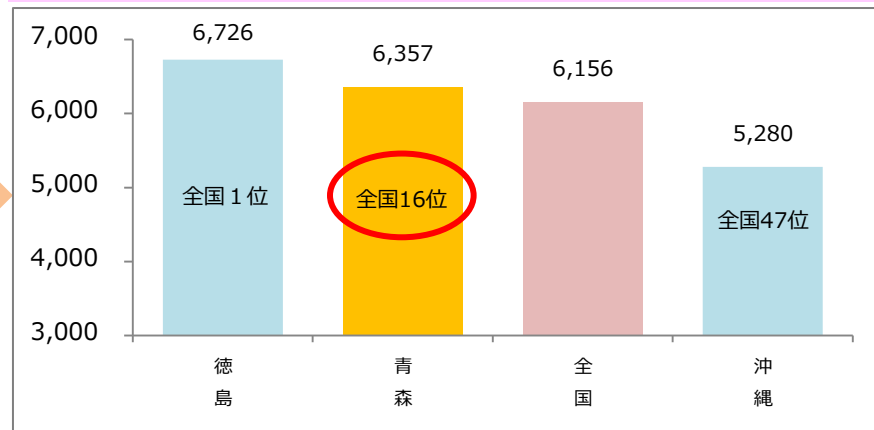
# 1.1. 青森支部加入者1人あたり入院外医療費の3要素分解（平成28年度）

- 青森支部の入院外医療費は全国平均より高い傾向にあり、【A】1人あたり件数（受診率）と【B】1件あたり日数が全国と比べて高い傾向にあり、【C】1日あたり医療費は全国平均並みの傾向にあります。

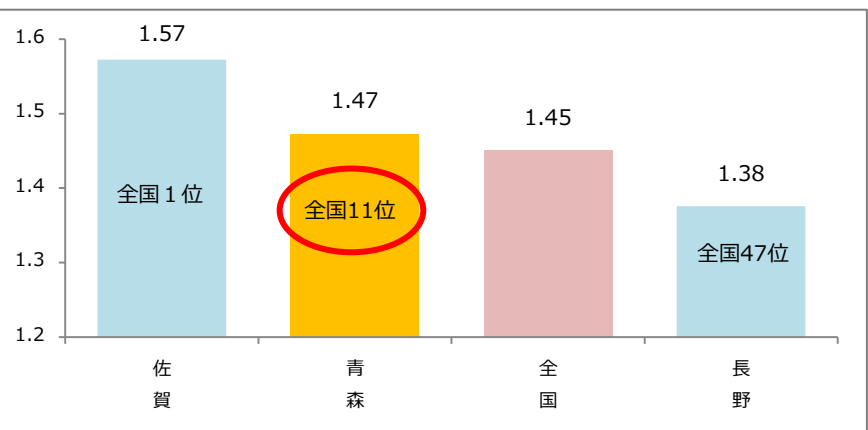
加入者1人あたり入院外医療費（単位：円/人）



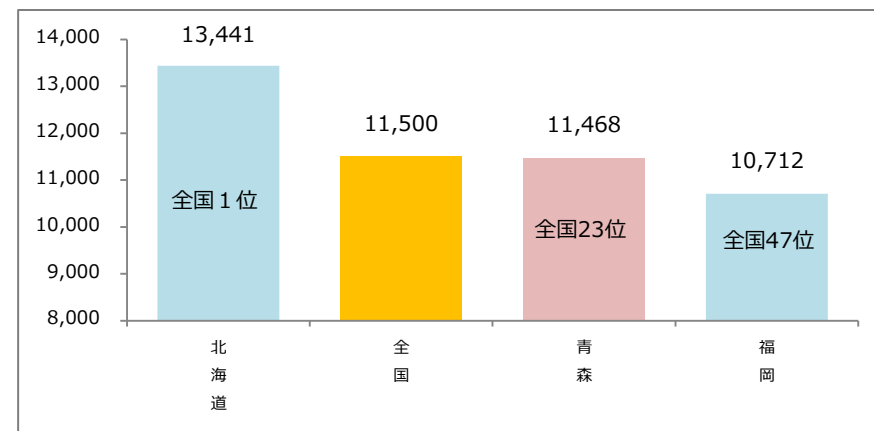
【A】1人あたり件数（受診率）（単位：件/千人）



【B】1件あたり日数（単位：日/件）



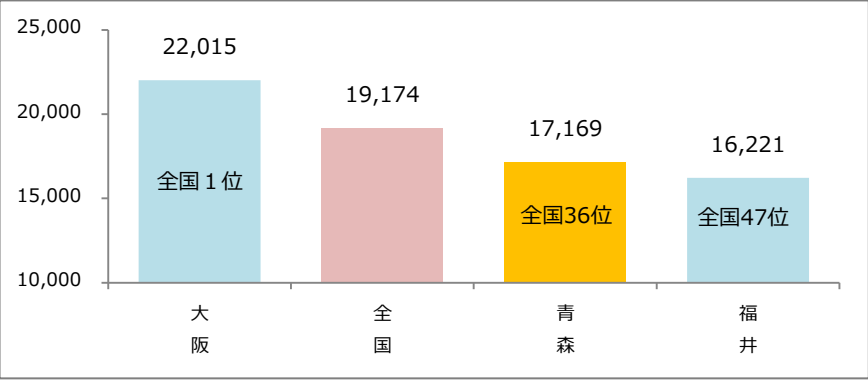
【C】1日あたり医療費（単位：円/日）



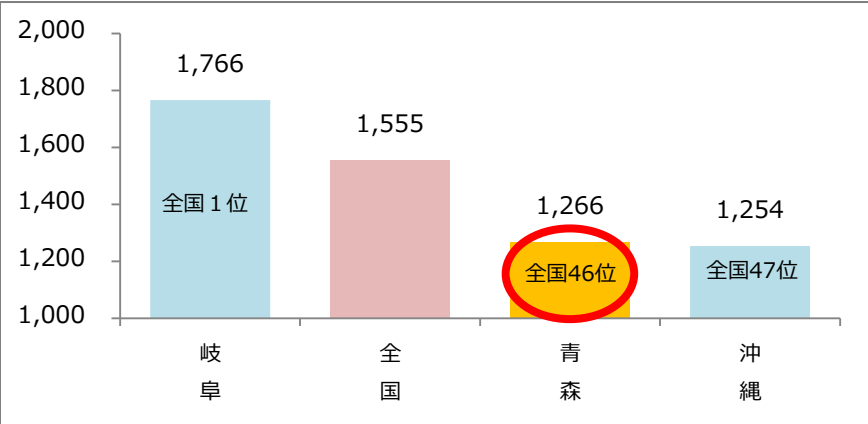
# 1 2. 青森支部加入者 1 人あたり歯科医療費の 3 要素分解（平成 2 8 年度）

- 青森支部の歯科医療費の特徴として、【A】1人あたり件数（受診率）が全国と比べて非常に低い傾向にあり、【B】1件あたり日数は全国平均より高くなっており、【C】1日あたり医療費は全国平均並みの傾向にあります。

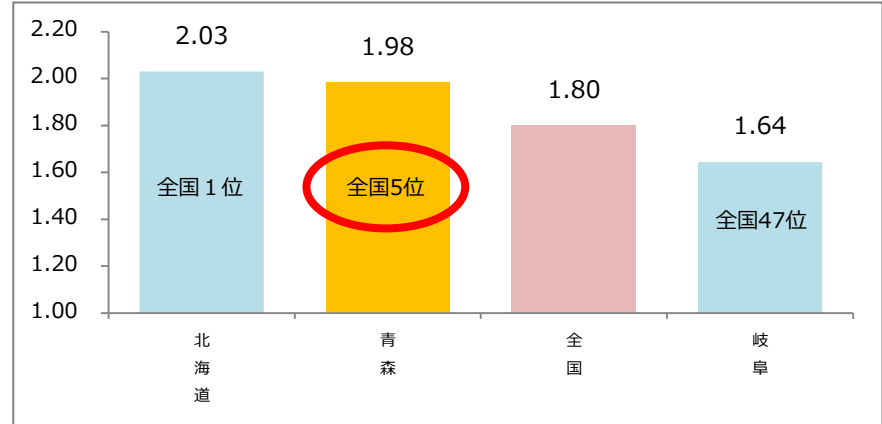
加入者 1 人あたり歯科医療費（単位：円/人）



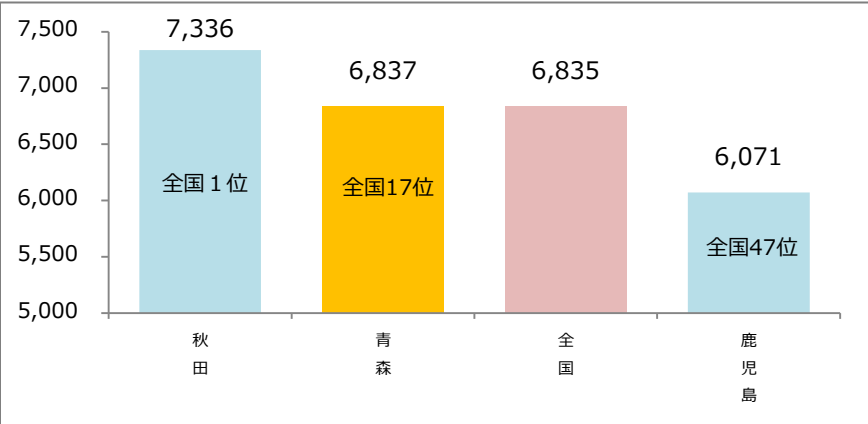
【A】1人あたり件数（受診率）（単位：件/千人）



【B】1件あたり日数（単位：日/件）

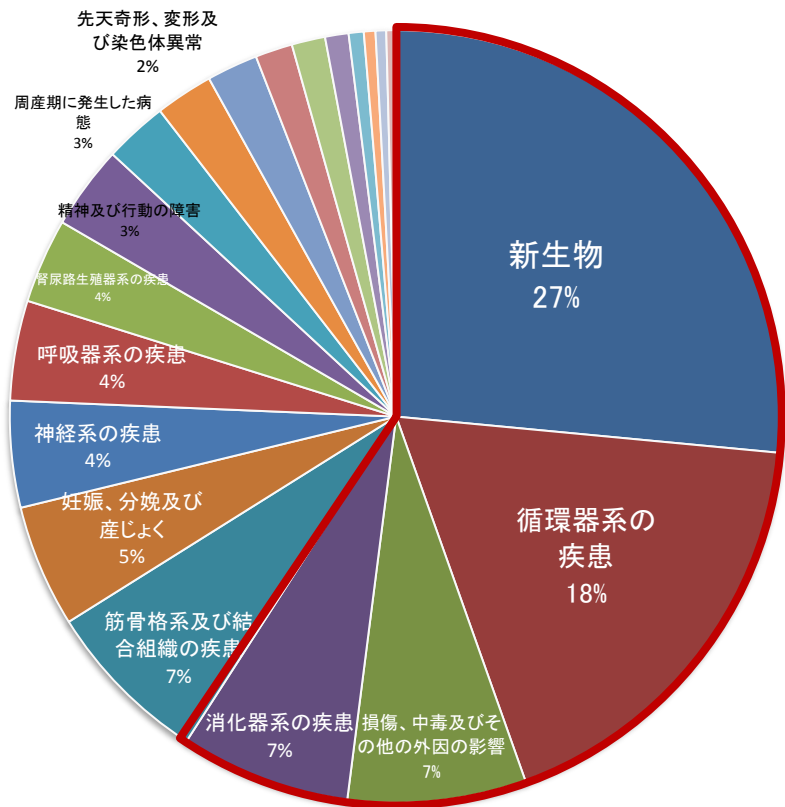


【C】1日あたり医療費（単位：円/日）



# 1 3. 疾病種別ごとの青森支部加入者 1 人あたり入院医療費（平成 2 8 年度）

- 疾病種別ごとに見ていくと、生活習慣病を多く含む「新生物」「循環器系の疾患」で全体の約4割（44.57%）を超え、それらを含む上位5位までで全体の約6割（66.08%）を占めています。
- 新生物の構成割合が全国より約2.9ポイント高くなっています。その他は全国の構成割合とほぼ同程度となっています。



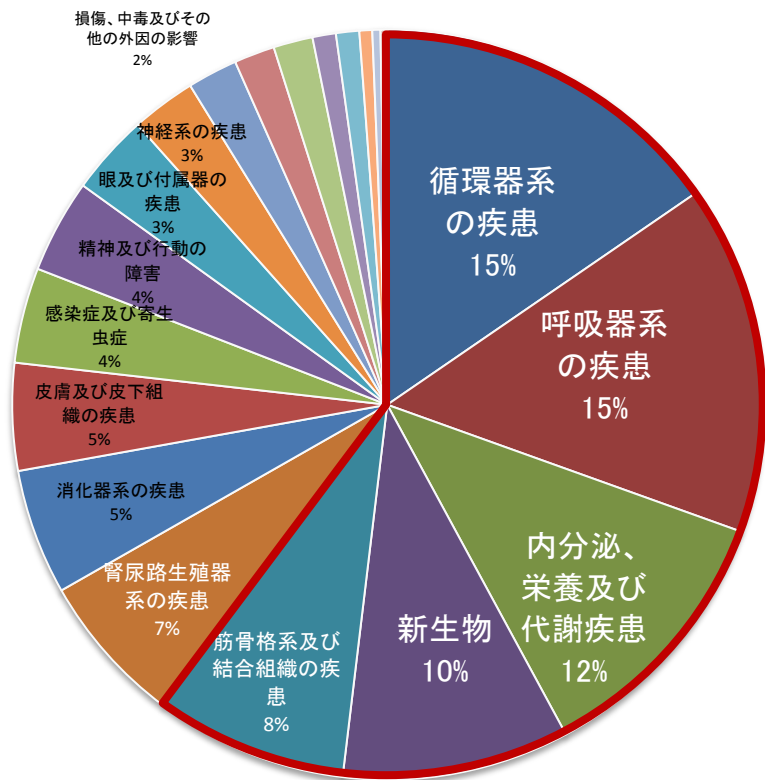
約6割

疾病大分類コード	青森支部 1人あたり 医療費 (多い順)	青森支部 構成割合	全国の 構成割合
新生物(がん、白血病など)	12,875	26.50%	23.57%
循環器系の疾患(心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など)	8,781	18.07%	18.20%
損傷、中毒及びその他の外因の影響(骨折、損傷など)	3,619	7.45%	7.36%
消化器系の疾患(肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など)	3,452	7.10%	6.97%
筋骨格系及び結合組織の疾患(腰痛、脊椎障害、関節症など)	3,382	6.96%	7.28%
妊娠、分娩及び産じょく(帝王切開、流産など)	2,486	5.12%	4.51%
神経系の疾患(アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど)	2,164	4.45%	4.30%
呼吸器系の疾患(かぜ、肺炎、喘息など)	2,031	4.18%	4.99%
腎尿路生殖系系の疾患(腎不全、尿路結石、前立腺肥大など)	1,721	3.54%	3.70%
精神及び行動の障害(精神疾患全般)	1,697	3.49%	4.02%
周産期に発生した病態(妊娠、胎児発育障害など)	1,289	2.65%	3.70%
先天奇形、変形及び染色体異常(心臓先天奇形、染色体異常など)	1,176	2.42%	2.77%
内分泌、栄養及び代謝疾患(糖尿病、甲状腺障害など)	1,038	2.14%	2.16%
眼及び付属器の疾患(白内障、結膜炎など)	757	1.56%	1.73%
感染症及び寄生虫症(ウイルス疾患、結核など)	681	1.40%	1.75%
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(貧血、免疫障害など)	477	0.98%	0.93%
皮膚及び皮下組織の疾患(皮膚炎、湿疹など)	306	0.63%	0.75%
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	235	0.48%	0.71%
耳及び乳様突起の疾患(メニエール病、中耳炎、内外耳疾患など)	216	0.45%	0.61%



# 1 4. 疾病種別ごとの青森支部加入者 1 人あたり入院外医療費（平成 2 8 年度）

- 疾病種別ごとに見ていくと、生活習慣病を多く含む「循環器系疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「新生物」で全体の3割（36.85%）を超え、それらを含む上位5位までで全体の約6割（60.19%）を超えています。
- 循環器系の疾患の構成割合が全国より約2.5ポイント高くなっています。その他は全国の構成割合とほぼ同程度となっています。



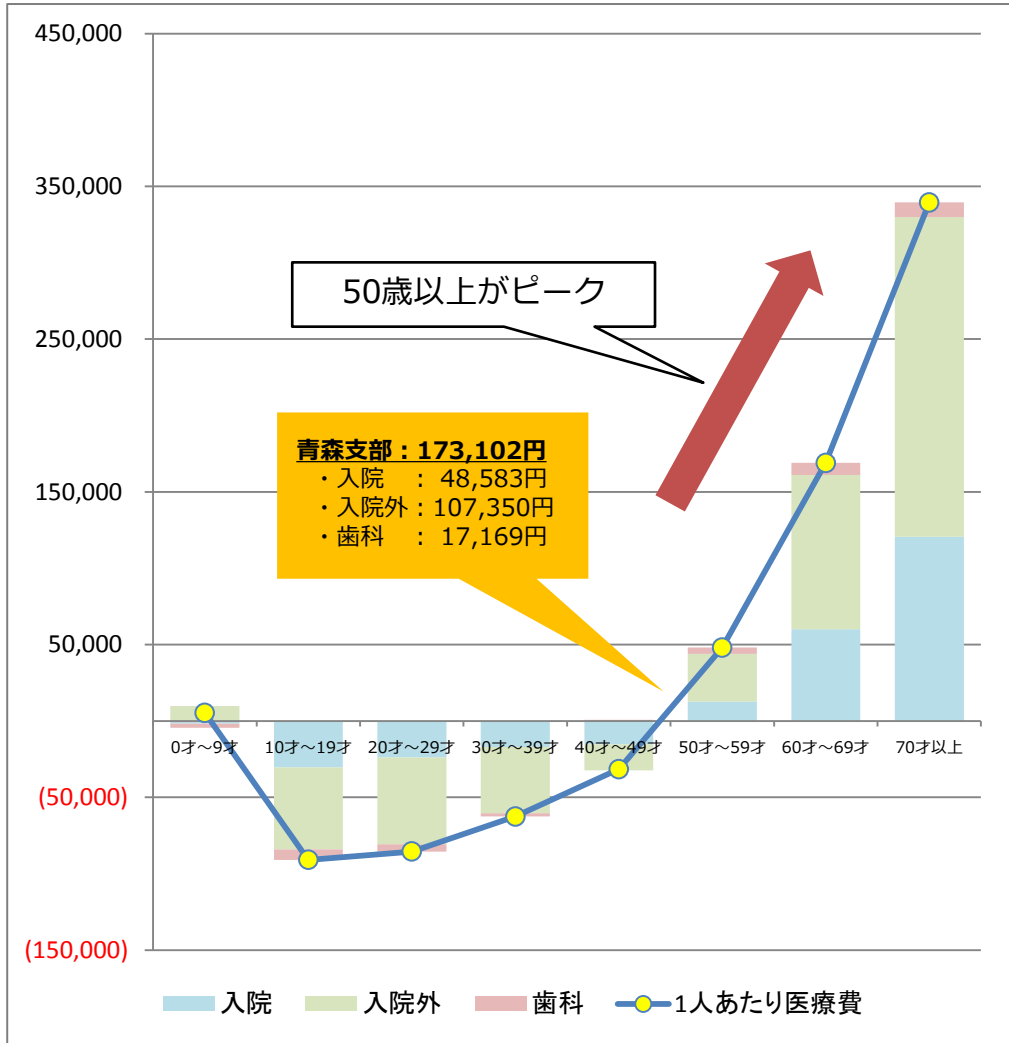
約6割

疾病大分類コード_名称	青森支部 1人あたり 医療費 (多い順)	青森支部 構成割合	全国の 構成割合
循環器系の疾患(心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など)	16,562	15.43%	12.88%
呼吸器系の疾患(かぜ、肺炎、喘息など)	16,160	15.05%	15.80%
内分泌、栄養及び代謝疾患(糖尿病、甲状腺障害など)	12,465	11.61%	11.21%
新生物(がん、白血病など)	10,529	9.81%	8.79%
筋骨格系及び結合組織の疾患(腰痛、脊椎障害、関節症など)	8,900	8.29%	7.63%
腎尿路生殖系系の疾患(腎不全、尿路結石、前立腺肥大など)	7,046	6.56%	6.74%
消化器系の疾患(肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など)	5,811	5.41%	6.08%
皮膚及び皮下組織の疾患(皮膚炎、湿疹など)	4,963	4.62%	5.47%
感染症及び寄生虫症(ウイルス疾患、結核など)	4,411	4.11%	4.71%
精神及び行動の障害(精神疾患全般)	4,331	4.03%	4.77%
眼及び付属器の疾患(白内障、結膜炎など)	3,726	3.47%	4.40%
神経系の疾患(アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど)	2,993	2.79%	3.02%
損傷、中毒及びその他の外因の影響(骨折、損傷など)	2,320	2.16%	2.71%
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害(貧血、免疫障害など)	1,879	1.75%	1.32%
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,820	1.70%	1.78%
耳及び乳様突起の疾患(メニエール病、中耳炎、内外耳疾患など)	1,082	1.01%	1.32%
先天奇形、変形及び染色体異常(心臓先天奇形、染色体異常など)	592	0.55%	0.71%
周産期に発生した病態(妊娠、胎児発育障害など)	373	0.35%	0.38%
妊娠、分娩及び産じょく(帝王切開、流産など)	310	0.29%	0.28%

## Ⅱ．青森支部医療費の県内での比較

# 1 5. 青森支部加入者1人あたりの年齢階級別医療費の比較（平成28年度）

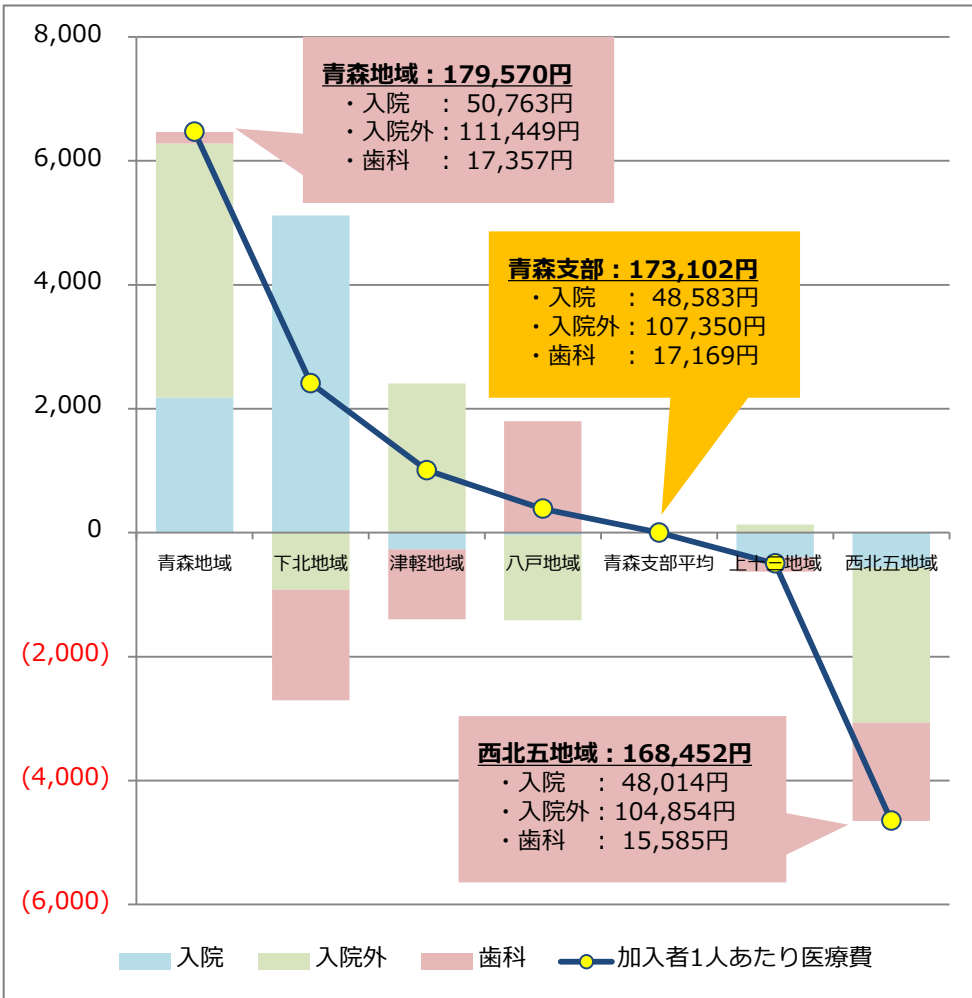
- 年齢階級別で見た場合、1人あたり医療費は50歳を超えると青森支部平均より高くなっていきます。生活習慣病による医療費の増加が考えられるため、早期から生活習慣病を予防することで医療費の増加を抑えることができると考えられます。
- ※縦軸は青森支部平均との差です。（単位：円）



年齢階級	年度平均加入者数	1人あたり入院医療費	1人あたり入院外医療費	1人あたり歯科医療費	1人あたり医療費合計
0歳～9歳	42,906	46,874	117,203	14,330	178,407
10歳～19歳	54,840	18,241	53,567	10,350	82,158
20歳～29歳	52,918	24,736	50,491	12,379	87,606
30歳～39歳	68,858	31,641	63,980	14,968	110,588
40歳～49歳	80,262	33,312	90,404	17,871	141,587
50歳～59歳	75,724	61,220	138,650	21,313	221,184
60歳～69歳	56,276	108,646	208,332	25,110	342,089
70歳以上	8,741	169,207	316,587	26,766	512,561

# 1 6. 青森支部加入者1人あたりの二次医療圏別医療費の比較（平成28年度）

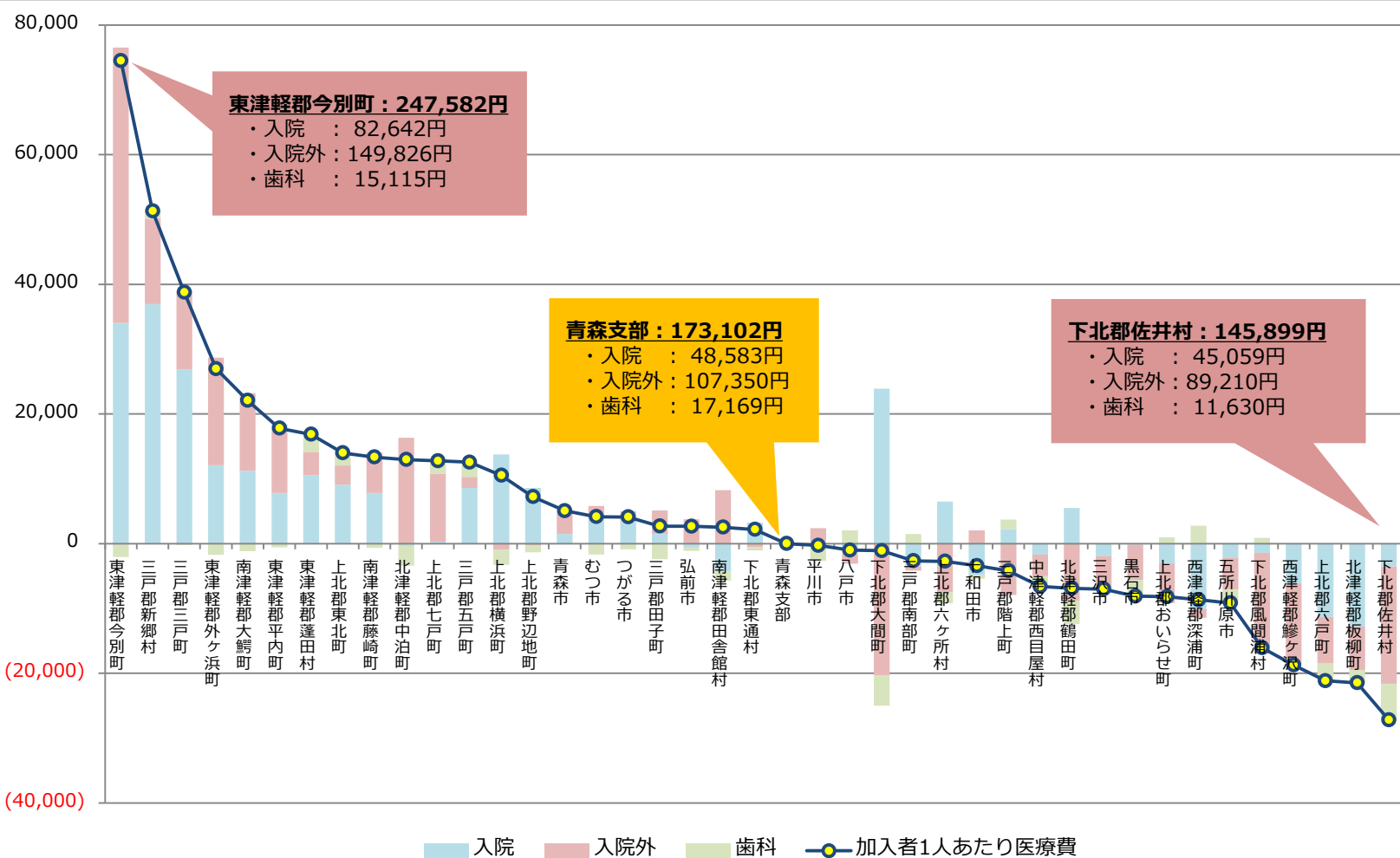
- 二次医療圏別で見た場合、1人あたりの入院医療費は下北地区、青森地区で高く、入院外医療費は青森地区、津軽地区で高い傾向にあります。
  - 下北地区は入院外医療費は低くなっていますが、入院医療費が非常に高いため、トータルで高くなっています。
- ※加入者の住所地ベースです。縦軸は青森支部平均との差で、単位は円です。



二次医療圏	年度平均加入者数	1人あたり入院医療費	1人あたり入院外医療費	1人あたり歯科医療費	1人あたり医療費合計	平均年齢
津軽地域	91,577	48,317	109,756	16,035	174,107	37.4
八戸地域	110,709	48,544	105,975	18,969	173,487	37.7
青森地域	95,567	50,763	111,449	17,357	179,570	38.4
西北五地域	35,817	48,014	104,854	15,585	168,452	37.4
上十三地域	59,011	48,186	107,479	16,938	172,604	37.6
下北地域	23,034	53,699	106,424	15,390	175,513	38.2

# 17. 青森支部加入者1人あたりの市町村別医療費の比較（平成28年度）

- 市町村別で見た場合、1人あたり医療費の高いほうから、東津軽郡今別町、三戸郡新郷村、三戸郡三戸町、東津軽郡外ヶ浜町の順となっています。市部で見ると、青森市、むつ市、つがる市、弘前市が高く、十和田市、三沢市、黒石市が低くなっています。
- ただし、表のとおり郡部は加入者数が少ないため、1人でも高額な医療を受けた場合、その影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。 ※加入者の住所地ベースです。縦軸は青森支部平均との差で、単位は円です。

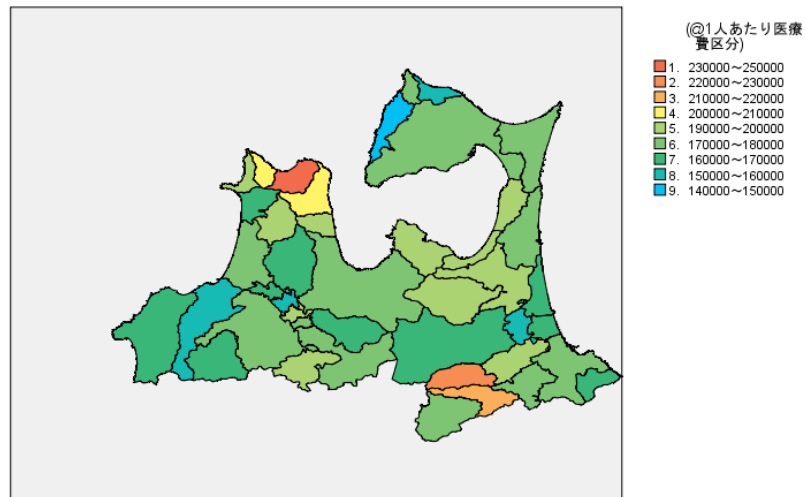


市町村名	年度平均加入者数	平均年齢
青森市	89,284	38.2
八戸市	80,037	37.5
弘前市	53,549	37.4
十和田市	22,965	37.8
むつ市	18,766	38.3
五所川原市	16,023	37.4
黒石市	12,316	37.2
三沢市	11,462	37.0
平川市	10,555	37.6
つがる市	8,822	37.1
上北郡おいらせ町	8,544	36.8
上北郡東北町	6,197	37.6
三戸郡南部町	5,971	38.1
三戸郡五戸町	5,936	39.1
上北郡七戸町	5,326	38.3
南津軽郡藤崎町	4,937	36.8
三戸郡階上町	4,883	38.0
上北郡野辺地町	4,404	38.2
北津軽郡板柳町	3,983	36.6
北津軽郡鶴田町	3,683	35.5
上北郡六ヶ所村	3,680	37.6
上北郡六戸町	3,526	36.7
東津軽郡平内町	3,257	39.7
南津軽郡大鰐町	3,093	39.6
三戸郡三戸町	2,804	38.5
南津軽郡田舎館村	2,767	37.5
北津軽郡中泊町	2,672	39.0
西津軽郡鰯ヶ沢町	2,549	37.7
西津軽郡深浦町	2,069	39.4
下北郡東通村	1,939	37.7
三戸郡田子町	1,691	37.8
東津軽郡外ヶ浜町	1,500	41.4
上北郡横浜町	1,451	38.4
下北郡大間町	1,342	36.9
東津軽郡蓬田村	852	39.8
三戸郡新郷村	843	40.4
東津軽郡今別町	673	42.7
下北郡風間浦村	503	39.0
下北郡佐井村	484	39.1
中津軽郡西目屋村	377	38.9

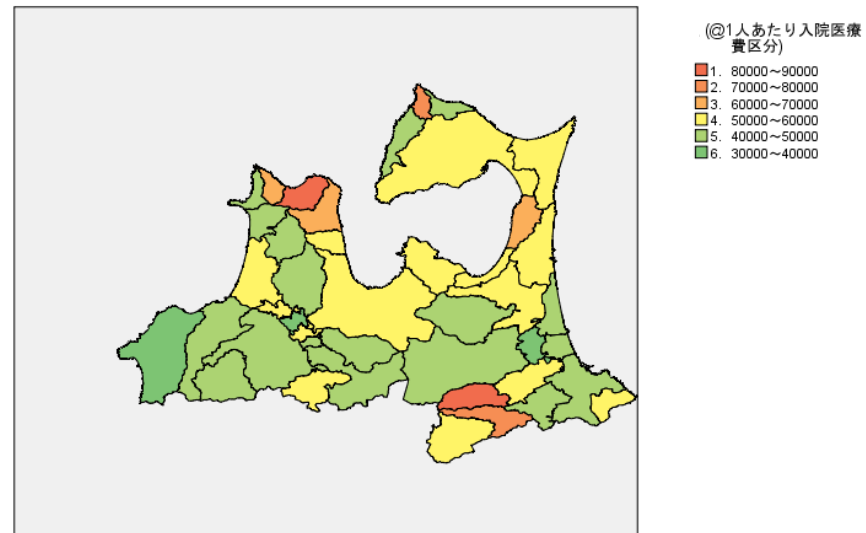
# 1 8. 青森支部加入者1人あたりの市町村別医療費の比較（平成28年度）

市町村別の1人あたり医療費を地図上に示したものです。

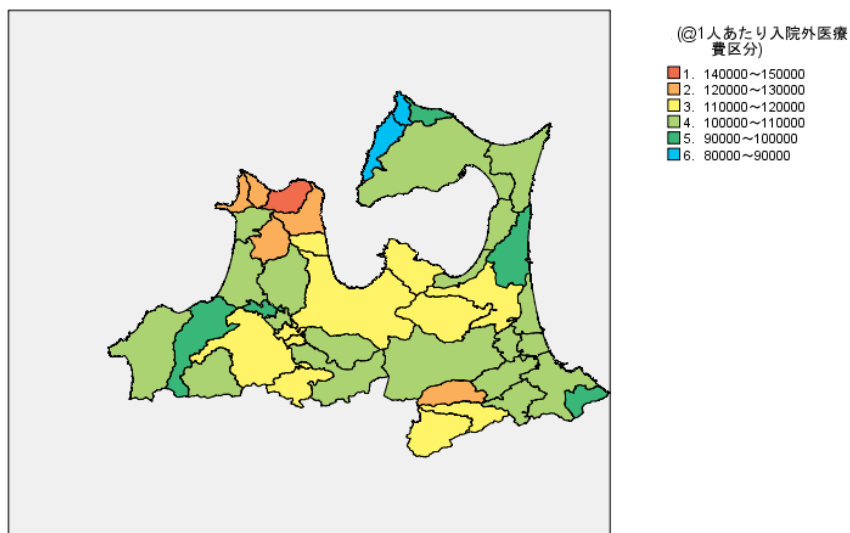
### 加入者1人あたり医療費



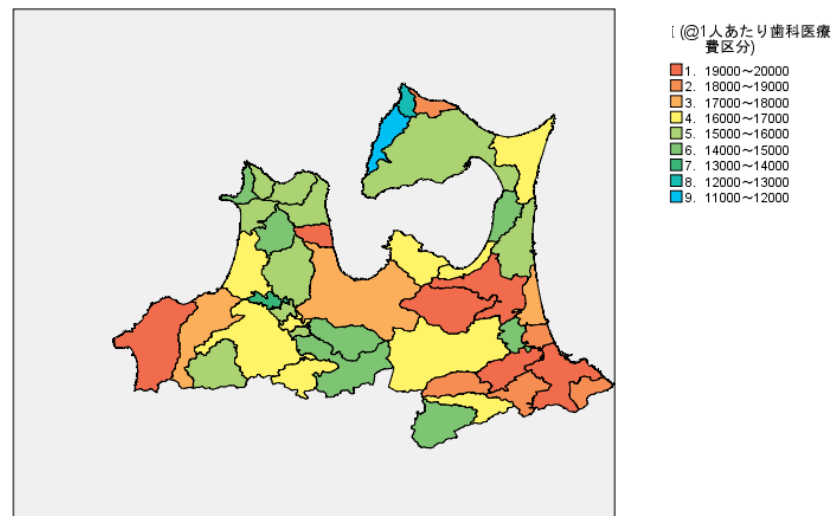
### 加入者1人あたり入院医療費



### 加入者1人あたり入院外医療費

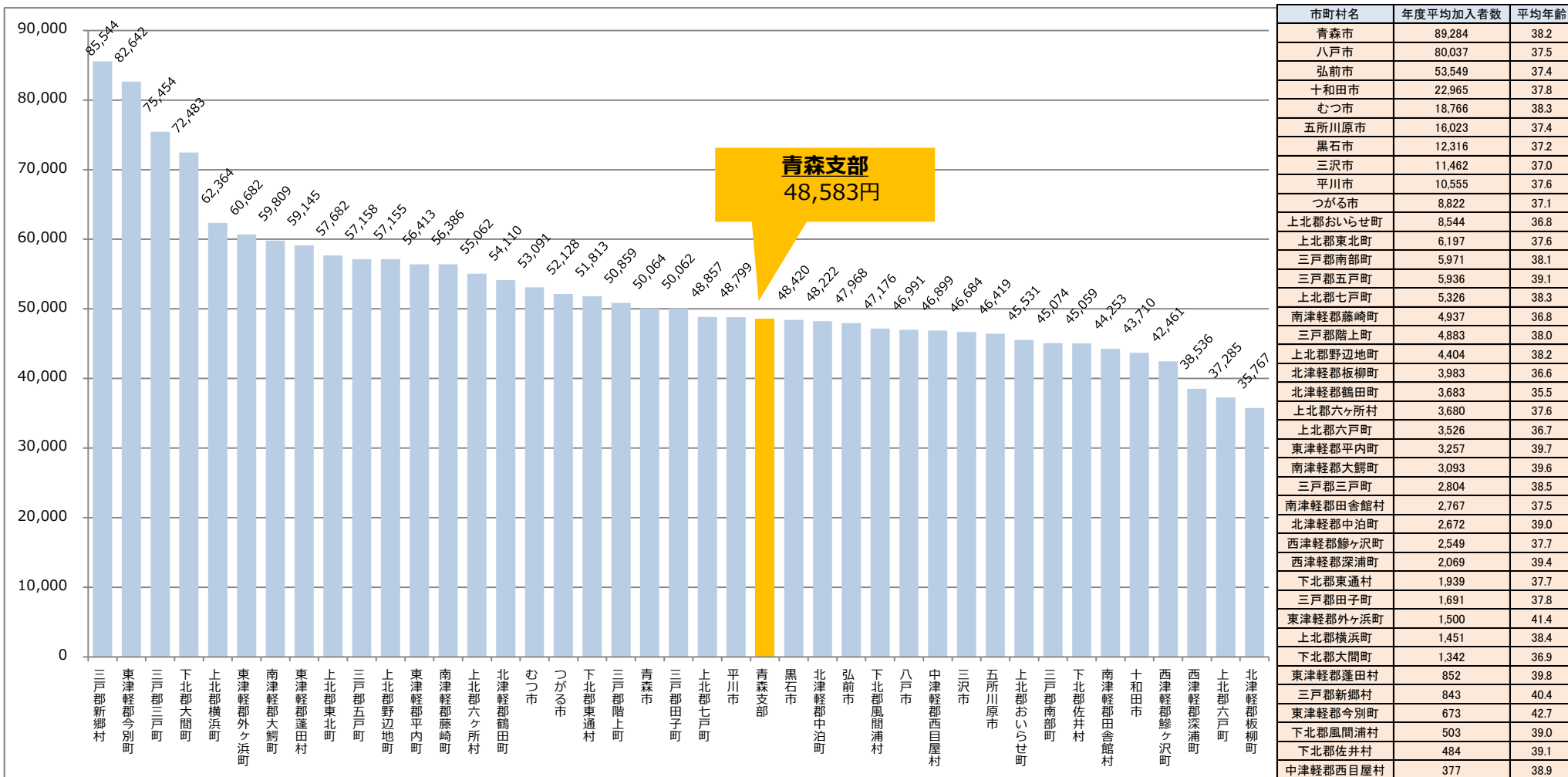


### 加入者1人あたり歯科医療費



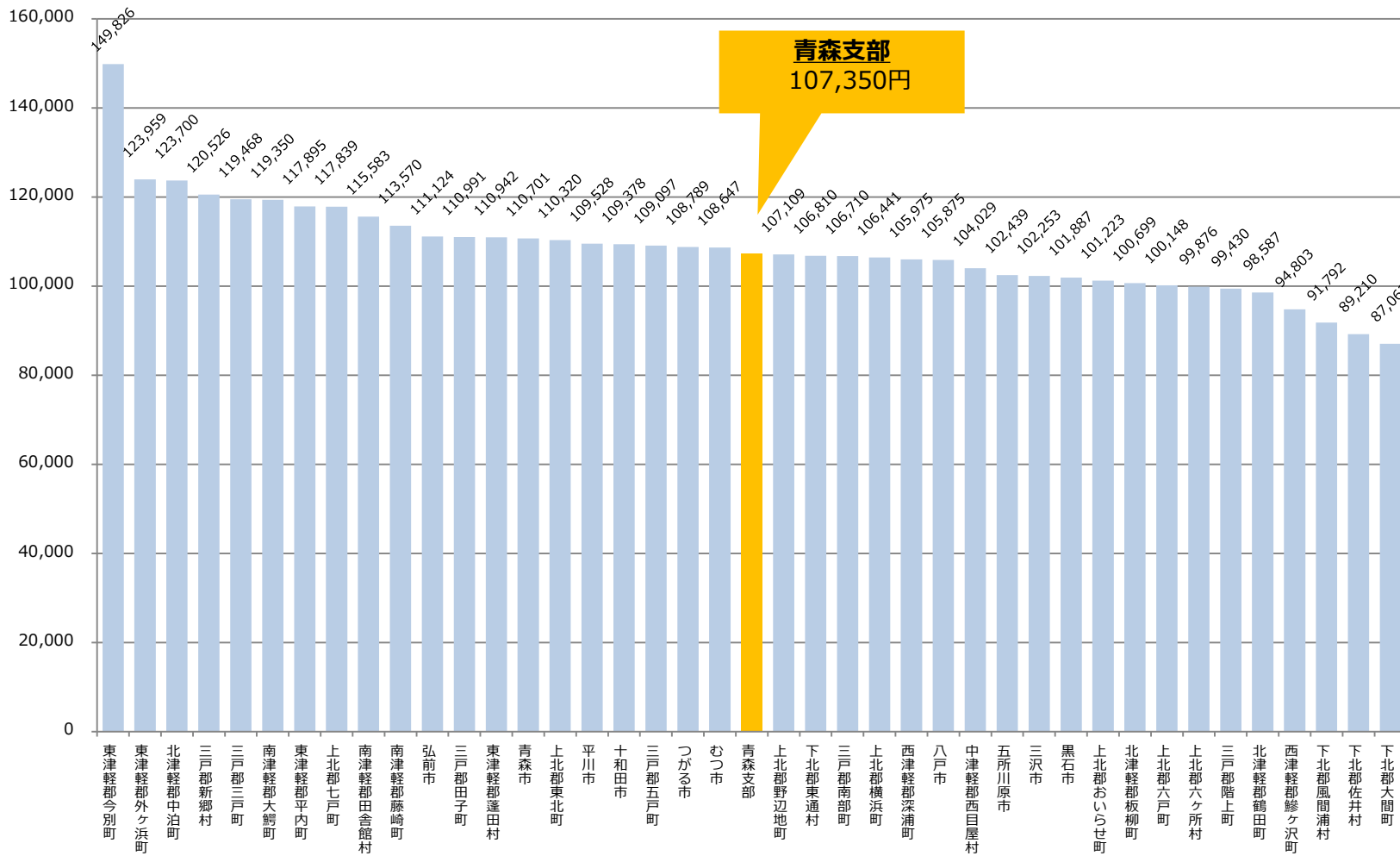
# 19. 青森支部加入者1人あたりの入院医療費の市町村別比較（平成28年度）

- 最高は三戸郡新郷村の85,544円、最低は北津軽郡板柳町35,767円です。
- ただし、表のとおり郡部は加入者数が少ないため、1人でも高額な医療を受けた場合、その影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。 ※グラフの単位は円



## 20. 青森支部加入者1人あたりの入院外医療費の市町村別比較（平成28年度）

- 最高は東津軽郡今別町の149,826円、最低は下北郡大間町87,063円です。
- ただし、表のとおり郡部は加入者数が少ないため、1人でも高額な医療を受けた場合、その影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。 ※グラフの単位は円

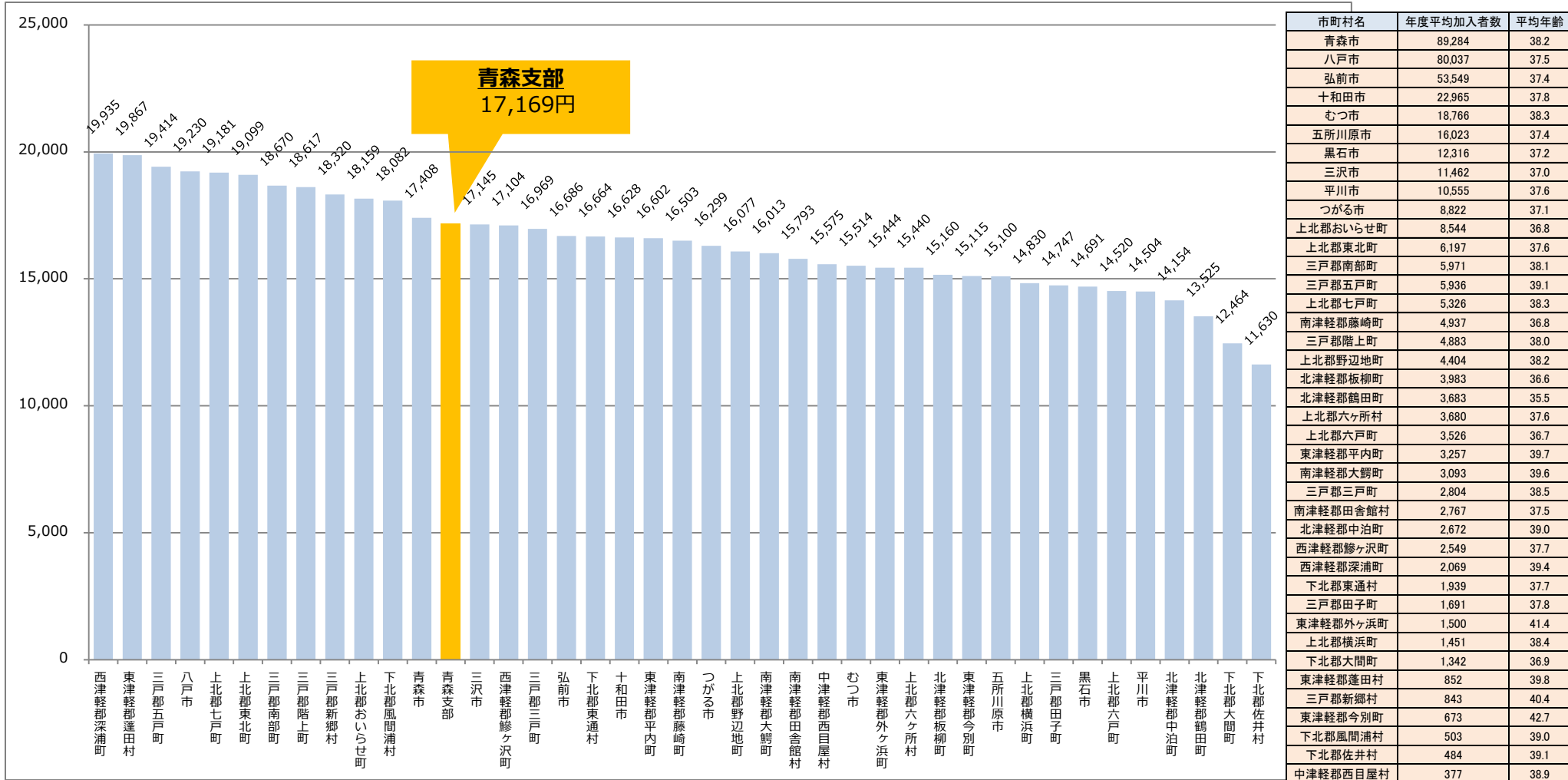


市町村名	年度平均加入者数	平均年齢
青森市	89,284	38.2
八戸市	80,037	37.5
弘前市	53,549	37.4
十和田市	22,965	37.8
むつ市	18,766	38.3
五所川原市	16,023	37.4
黒石市	12,316	37.2
三沢市	11,462	37.0
平川市	10,555	37.6
つがる市	8,822	37.1
上北郡おいらせ町	8,544	36.8
上北郡東北町	6,197	37.6
三戸郡南部町	5,971	38.1
三戸郡五戸町	5,936	39.1
上北郡七戸町	5,326	38.3
南津軽郡藤崎町	4,937	36.8
三戸郡階上町	4,883	38.0
上北郡野辺地町	4,404	38.2
北津軽郡板柳町	3,983	36.6
北津軽郡鶴田町	3,683	35.5
上北郡六ヶ所村	3,680	37.6
上北郡六戸町	3,526	36.7
東津軽郡平内町	3,257	39.7
南津軽郡大鰐町	3,093	39.6
三戸郡三戸町	2,804	38.5
南津軽郡田舎館村	2,767	37.5
北津軽郡中泊町	2,672	39.0
西津軽郡鱒ヶ沢町	2,549	37.7
西津軽郡深浦町	2,069	39.4
下北郡東通村	1,939	37.7
三戸郡田子町	1,691	37.8
東津軽郡外ヶ浜町	1,500	41.4
上北郡横浜町	1,451	38.4
下北郡大間町	1,342	36.9
東津軽郡蓬田村	852	39.8
三戸郡新郷村	843	40.4
東津軽郡今別町	673	42.7
下北郡風間浦村	503	39.0
下北郡佐井村	484	39.1
中津軽郡西目屋村	377	38.9



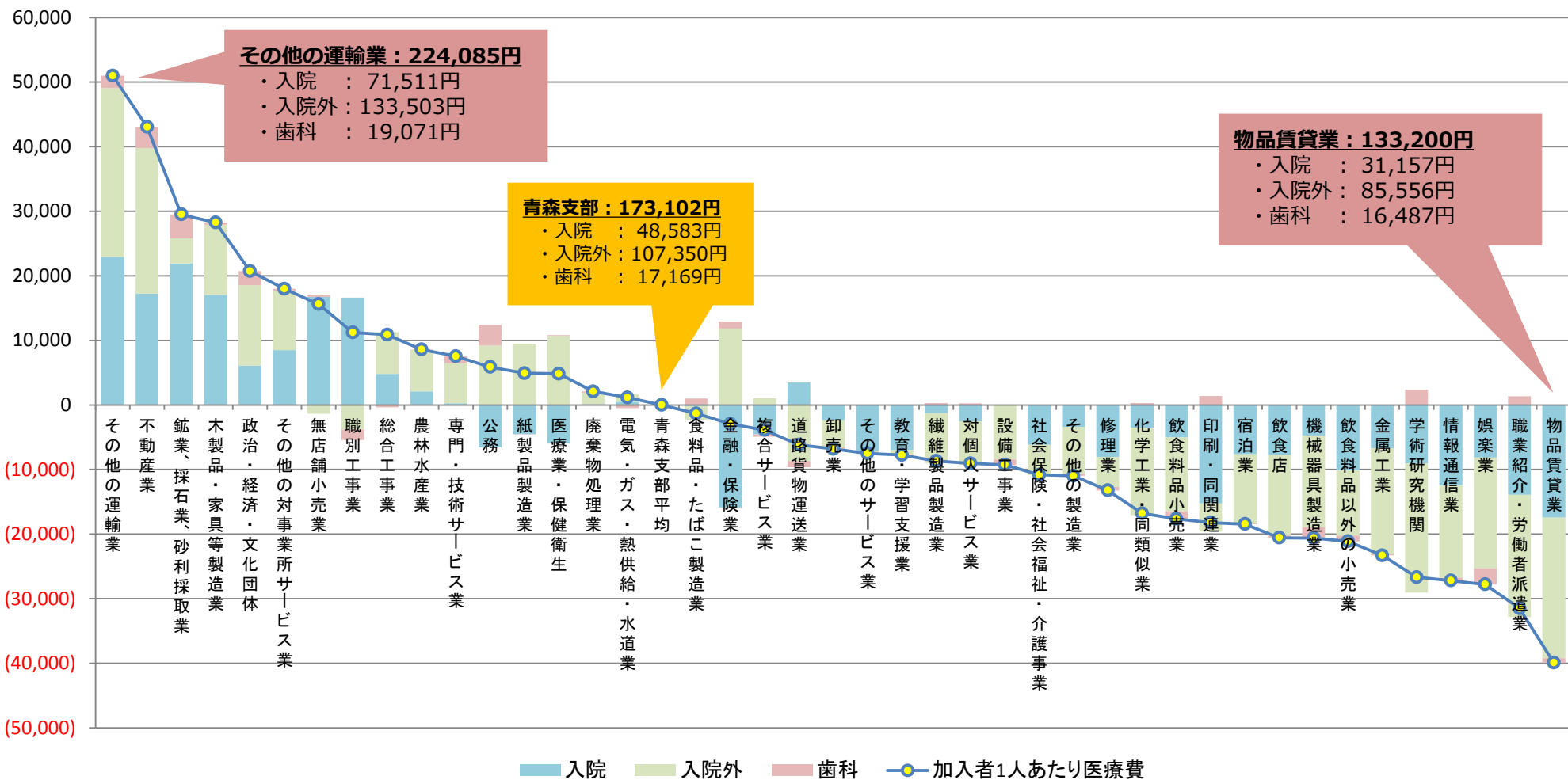
## 2 1. 青森支部加入者 1 人あたりの**歯科医療費**の市町村別比較（平成 2 8 年度）

- 最高は西津軽郡深浦町の19,935円、最低は下北郡佐井村11,630円です。
- ただし、表のとおり郡部は加入者数が少ないため、1人でも高額な医療を受けた場合、その影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。 ※グラフの単位は円



## 2. 青森支部加入者1人あたりの事業所業態区分別各医療費の比較（平成28年度）

- 事業所業態区分別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、その他の運輸業、不動産業、鉱業・採石業・砂利採取業の順。ただし、次ページの表のとおり、学術研究機関や無店舗小売業は加入数自体が少ないため、一人でも高額な医療を受けた場合、その影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。
- 縦軸は青森県平均との差で、単位は円です。



## 23. 青森支部加入者1人あたりの事業所業態区分別各医療費の比較（平成28年度）

業態区分	年度平均加入者数	1人あたり入院医療費	1人あたり入院外医療費	1人あたり歯科医療費	1人あたり医療費合計	平均年齢
その他の運輸業	12,745	71,511	133,503	19,071	224,085	46.5
不動産業	3,016	65,840	129,846	20,466	216,152	40.9
鉱業、採石業、砂利採取業	1,176	70,494	111,232	20,872	202,597	40.4
木製品・家具等製造業	1,671	65,627	118,213	17,508	201,348	40.0
政治・経済・文化団体	4,176	54,704	119,761	19,364	193,829	41.8
その他の対事業所サービス業	11,866	57,077	116,508	17,509	191,094	42.9
無店舗小売業	277	65,306	105,991	17,409	188,707	40.7
職別工事業	15,902	65,221	103,511	15,574	184,306	36.7
総合工事業	38,331	53,403	113,805	16,781	183,990	39.1
農林水産業	7,760	50,702	113,760	17,233	181,694	38.2
専門・技術サービス業	9,726	48,851	113,550	18,252	180,653	38.6
公務	8,776	42,021	116,545	20,407	178,972	43.1
紙製品製造業	1,733	44,070	116,812	17,127	178,010	38.0
医療業・保健衛生	32,909	42,588	118,056	17,286	177,931	37.4
廃棄物処理業	5,142	48,705	109,147	17,346	175,198	37.2
電気・ガス・熱供給・水道業	2,237	49,069	108,484	16,693	174,247	38.5
食料品・たばこ製造業	19,440	48,398	105,207	18,166	171,771	39.8
金融・保険業	2,622	32,719	119,165	18,281	170,166	39.2
複合サービス業	9,885	44,034	108,400	16,777	169,211	39.0
道路貨物運送業	23,501	52,061	98,661	16,212	166,934	38.4
卸売業	23,969	46,206	103,119	16,965	166,290	36.9
その他のサービス業	3,204	41,405	107,110	17,090	165,605	37.4
教育・学習支援業	3,754	41,577	106,712	17,048	165,337	38.5
繊維製品製造業	4,661	47,318	99,625	17,482	164,424	41.9
対個人サービス業	5,774	46,051	100,589	17,407	164,046	38.9
設備工事業	16,858	48,628	98,874	16,339	163,841	36.5
社会保険・社会福祉・介護事業	52,608	42,420	102,663	17,193	162,275	37.5
その他の製造業	4,949	45,196	100,093	16,843	162,133	36.0
修理業	7,759	40,511	102,742	16,611	159,865	37.3
化学工業・同類似業	2,229	45,077	93,800	17,446	156,323	38.7
飲食料品小売業	12,133	43,531	95,952	15,994	155,478	37.4
印刷・同関連業	2,860	33,331	102,993	18,552	154,877	38.3
宿泊業	5,222	40,954	96,632	17,059	154,645	38.7
飲食店	4,547	40,846	94,867	16,814	152,527	36.6
機械器具製造業	17,054	43,869	93,146	15,471	152,486	34.6
飲食料品以外の小売業	35,793	38,457	97,262	16,253	151,972	36.2
金属工業	4,376	41,910	90,932	16,951	149,793	35.3
学術研究機関	451	39,557	87,328	19,537	146,422	38.2
情報通信業	4,761	36,066	93,124	16,717	145,907	35.9
娯楽業	3,749	40,444	90,204	14,655	145,302	33.8
職業紹介・労働者派遣業	1,700	34,656	88,421	18,516	141,593	39.3
物品賃貸業	1,968	31,157	85,556	16,487	133,200	33.9

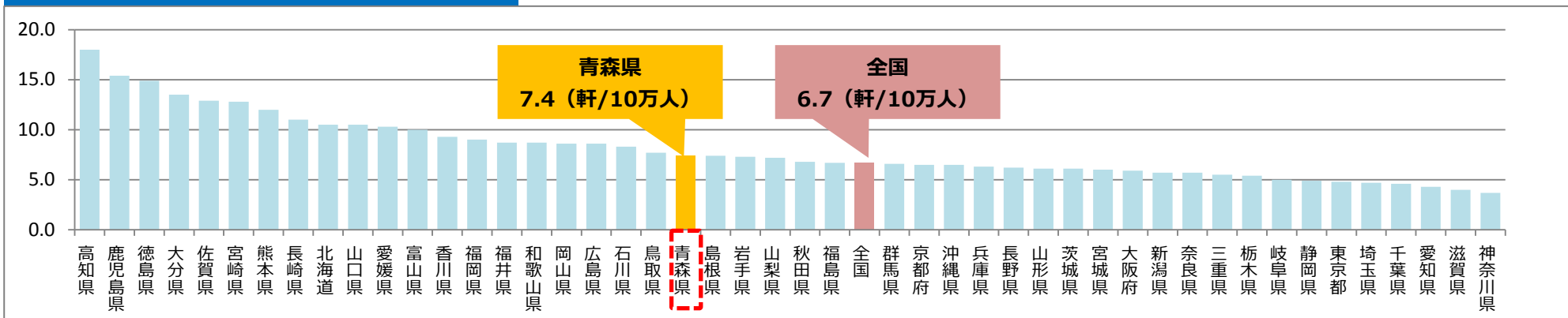
### Ⅲ．青森県医療提供体制にかかる全国との比較

## 2.4. 病院数とその病床数の全国比較（平成28年度）

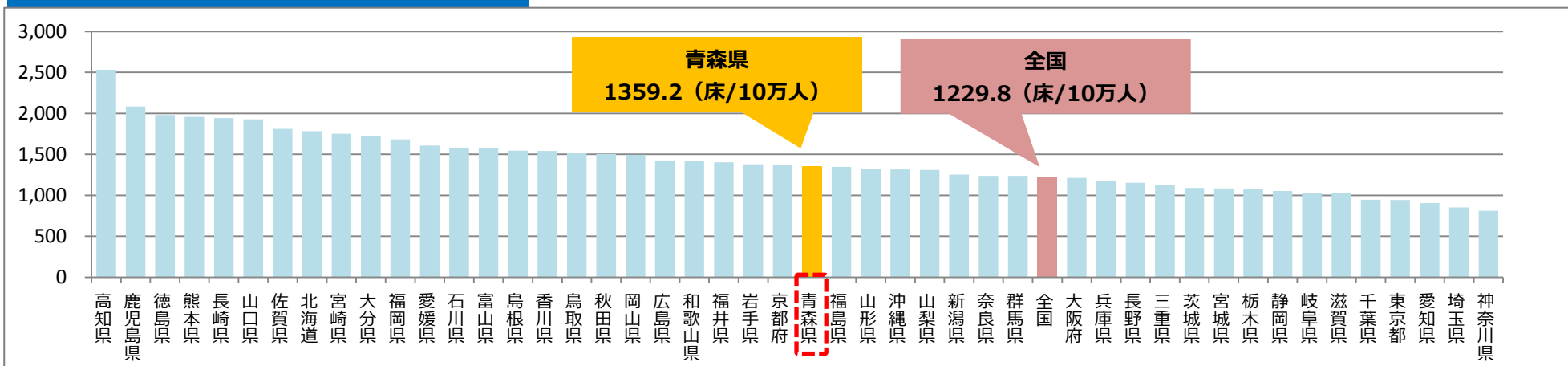
- 青森県は病院数、病床数ともに全国と比べても多くなっています。このことは、入院医療費の1件当たり日数や平均在院日数が多い要因として挙げることができます。

<参考> 人口10万人対病院病床数上位5県の平均在院日数 高知支部：1位、鹿児島支部：3位、徳島支部：6位、熊本支部：5位、長崎支部：8位

### ◆ 人口10万人対病院数



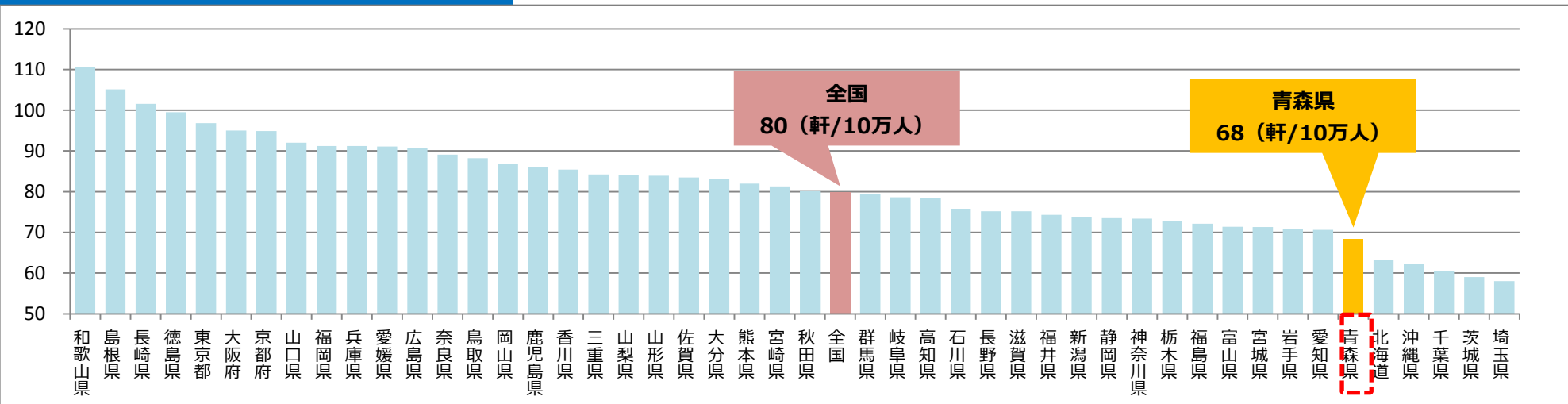
### ◆ 人口10万人対病院の病床数



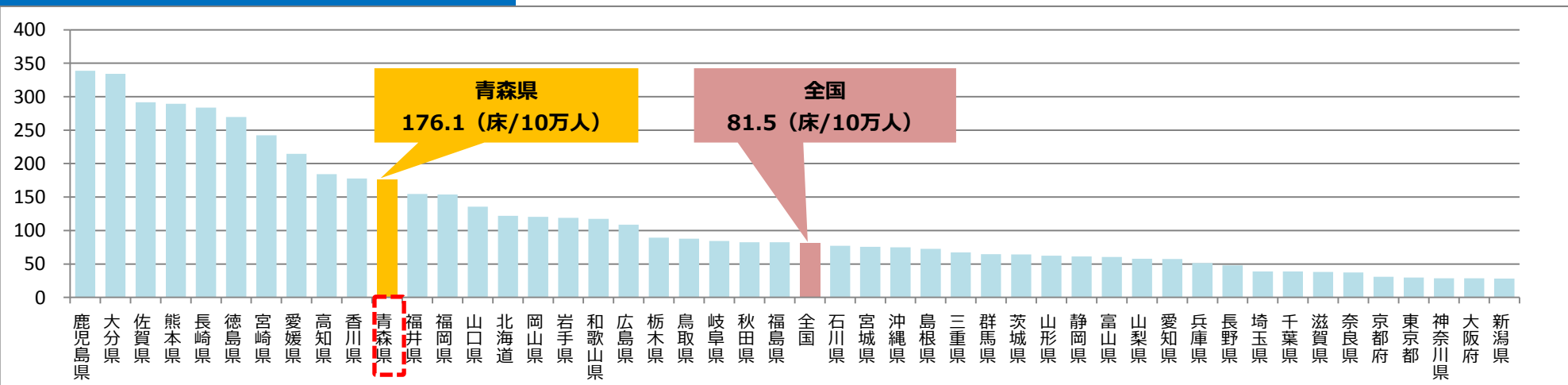
## 25. 診療所数とその病床数の全国比較（平成28年度）

- 青森県は、診療所数は全国と比べて少なくなっていますが、診療所の病床数は多くなっています。

### ◆ 人口10万人対診療所数



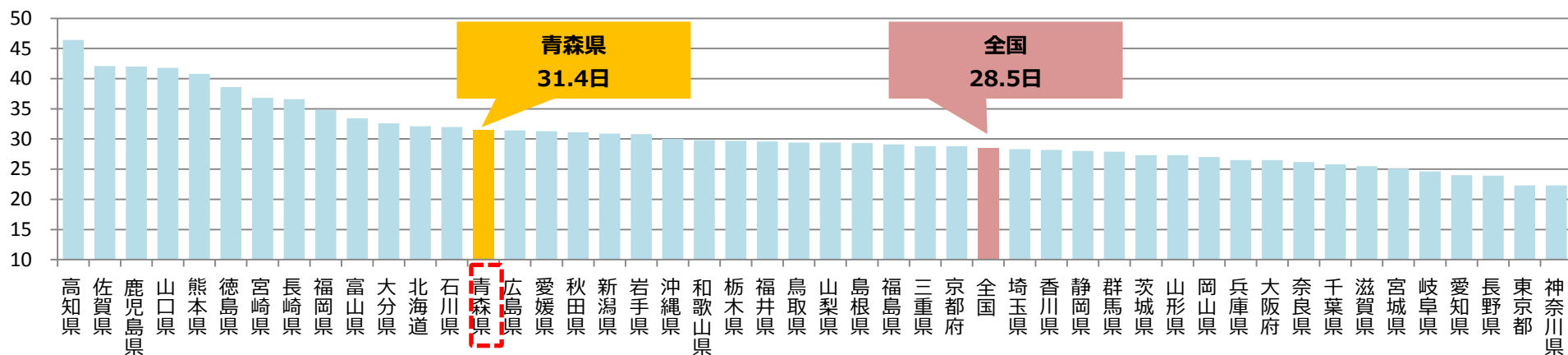
### ◆ 人口10万人対診療所の病床数



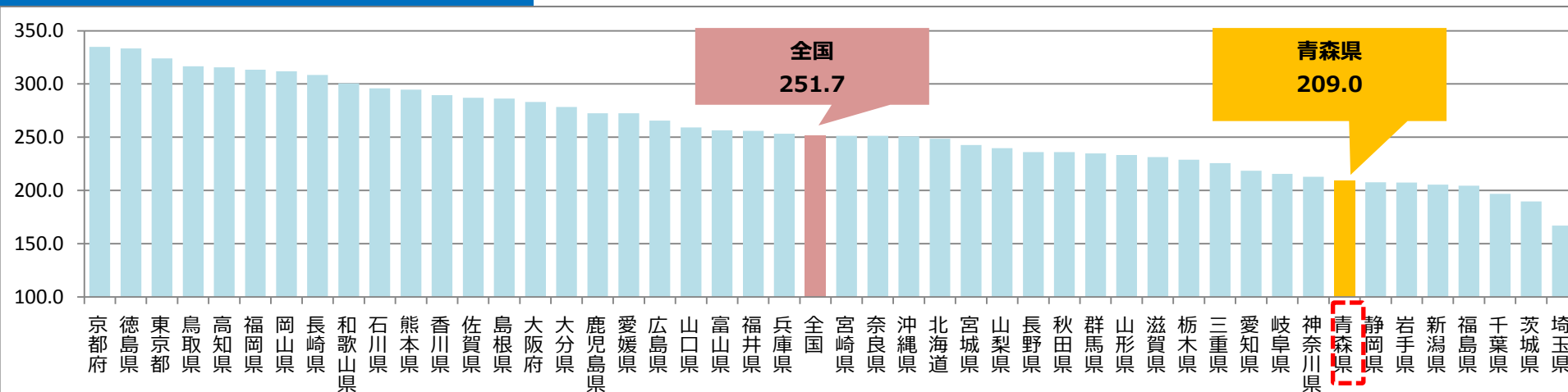
## 26. 平均在院日数及び医師数の全国比較（平成28年度）

- 青森県は平均在院日数が高いことが分かります。平均在院日数が多いことは、入院医療費において1件あたり日数の多い一つの要因と考えられます。医師数については全国平均より少なくなっています。

### ◆ 平均在院日数



### ◆ 人口10万人対医師数



## 27. 各データに基づく現状について

- 青森支部の事業所数、加入者数は増加して推移していますが伸び率は鈍化しています。被保険者数は増加傾向ですが、被扶養者数は減少傾向にあります。加入者の年齢構成は、被保険者が全国平均に比べて20代の割合が低く、50代の割合が高い状況となっています。また、被扶養者は全国平均と比べて0～9歳、20代～40代の割合が低く、50代以降の割合が高くなっています。
- 青森支部の入院、入院外（調剤含む）、歯科医療費の合計は、平成29年度は約598億円となっています。加入者数の増加に伴い、医療費も増加傾向となっています。医療費の内訳は、入院医療費が全体の約35%、入院外医療費が約52%、歯科医療費が約13%を占めています。
- 青森支部の加入者1人あたり医療費は173,102円で、全国平均を2,474円上回っており、全国16位となっています。その内訳としては、入院外医療費が全国平均より4,886円高く、入院は全国平均より405円低く、歯科は全国平均より2,005円低くなっています。
- 入院外医療費について医療費の3要素に分解すると、1人あたり件数（受診率：一定期間内に医療機関にかかった人の割合）、1件あたり日数（一定期間内に医療機関にかかった日数）が全国平均と比べて高い傾向にあります。
- 入院外医療費について疾病種別ごとに見ていくと、生活習慣病を多く含む「循環器系疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「新生物」で全体の3割（36.9%）を超え、それらを含む上位5位までで全体の約6割（60.2%）を超えています。
- 青森支部の入院医療費について疾病種別ごとに見ていくと、生活習慣病を多く含む「新生物」「循環器系の疾患」で全体の約4割（44.57%）を超えています。また、新生物の構成割合が全国平均より約2.9ポイント高くなっています。
- 青森支部の加入者1人あたりの医療費について年齢階級別で見た場合、1人あたり医療費は50歳を超えると青森支部平均より高くなります。生活習慣病による医療費の増加が考えられるため、早期から生活習慣病を予防することで医療費の増加を抑えることができると考えられます。
- 青森支部の加入者1人あたりの医療費について、二次医療圏別で見た場合、1人あたりの入院医療費は下北地区、青森地区で高く、入院外医療費は青森地区、津軽地区で高い傾向にあります。下北地区は入院外医療費は低くなっていますが、入院医療費が非常に高いためトータルで高くなっています。
- 市町村別で見た場合、1人あたり医療費の高いほうから、東津軽郡今別町、三戸郡新郷村、三戸郡三戸町、東津軽郡外ヶ浜町の順となっています。市部で見ると、青森市、むつ市、つがる市、弘前市が高く、十和田市、三沢市、黒石市が低くなっています。事業所業態区分別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、その他の運輸業、不動産業、鉱業・採石業・砂利採取業の順となっています。
- 青森県は病院数、病床数ともに全国と比べて多くなっています。このことは、入院医療費の1件当たり日数や平均在院日数が多い要因として挙げることができます。青森県は平均在院日数が高いことが分かります。平均在院日数が多いことは、入院医療費において1件あたり日数の多い一つの要因と考えられます。医師数については全国平均より少なくなっています。